

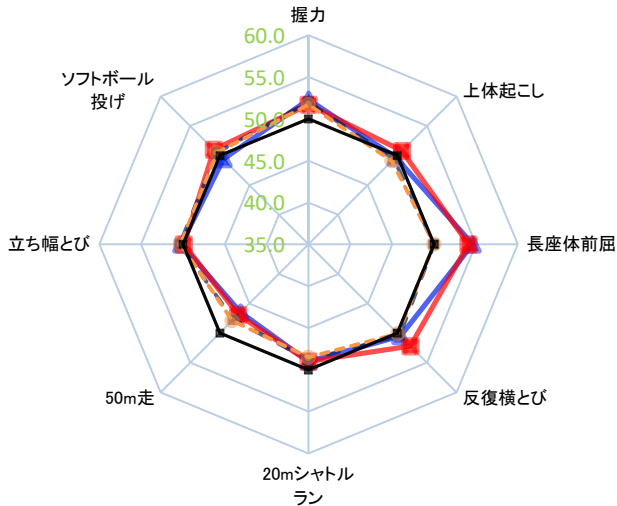
■ 小樽市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校17校・児童数627名、中学校12校・生徒数725名)

【各種目の状況】

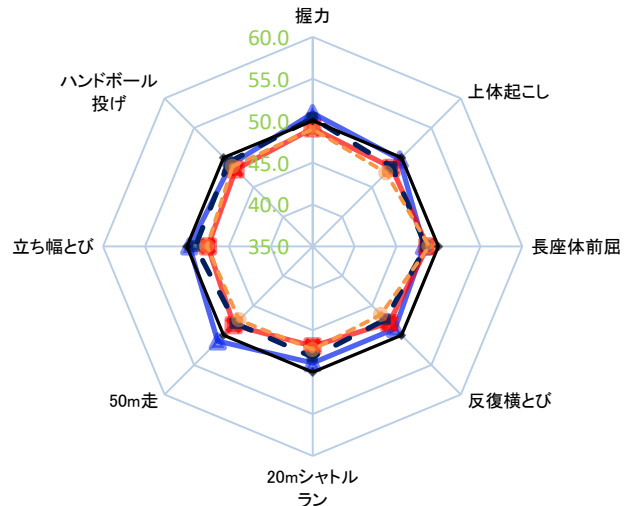
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



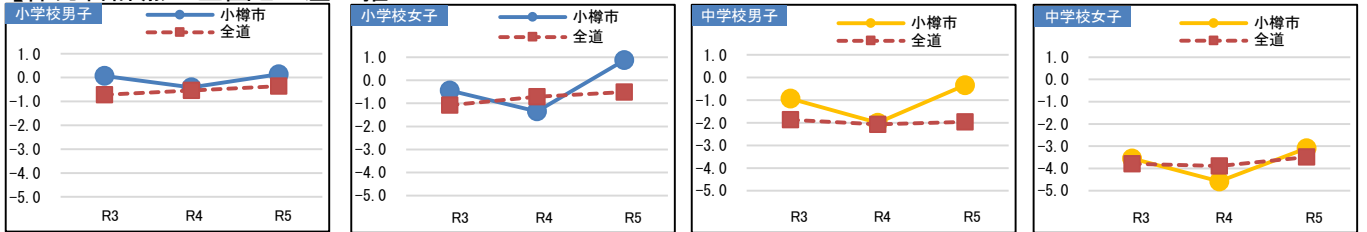
【小学校】



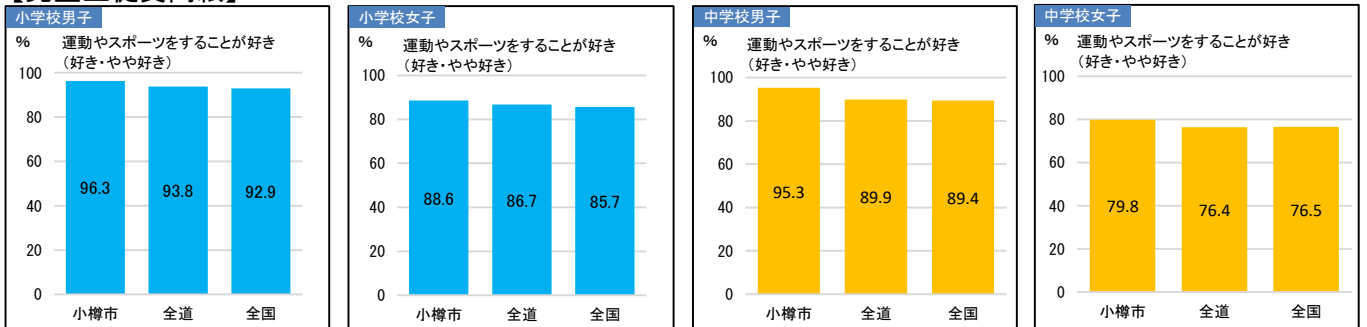
【中学校】



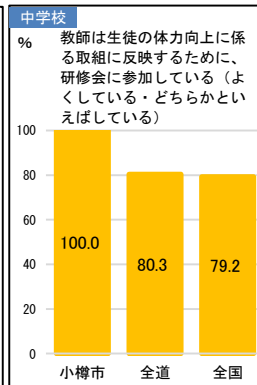
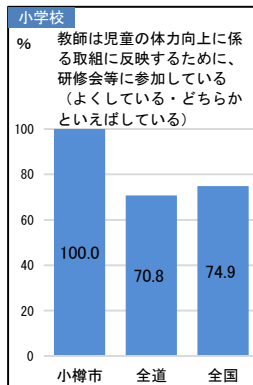
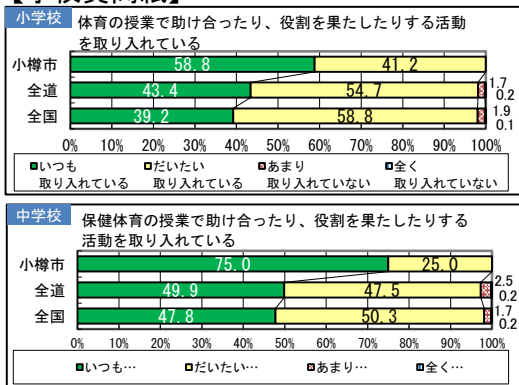
【体力合計点の全国との差の推】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
校内外の研修や研究会に参加し、自校の体力・運動能力の向上に係る取組に反映するために、研修会に参加している(よくしている・どちらかといえはしている)
校内の研修や研究会に参加し、自校の体力・運動能力の向上に係る取組に反映したことで、運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が男女ともに全国を上回り、男女ともに体力合計点が全道を上回ったと考えられる。

<中学校>
保健体育の授業で、生徒同士で助け合ったり、役割を果たしたりする活動を充実させたことで、運動やスポーツをすることが好きと回答した生徒の割合が男女ともに全国を上回り、男女ともに体力合計点の全国との差が縮まったと考えられる。

【小樽市の体力向上策】

- ◎ 体育専科教員等による体育科、保健体育科授業の公開及び外部講師を招へいた研修会の開催
- ◎ 小樽市小中学校体力向上検討委員会において、体力向上及び授業改善に資する指導資料等の作成と普及・啓発
- ◎ 部活動の在り方に関する検討委員会において、部活動改革の推進及び部活動の選択肢を少しでも増やす取組の実施
- ◎ 未就学児や小学校低学年児童を対象とした子どもも体力向上事業、小・中学生を対象としたスポーツ教室等の実施

【Webページ】

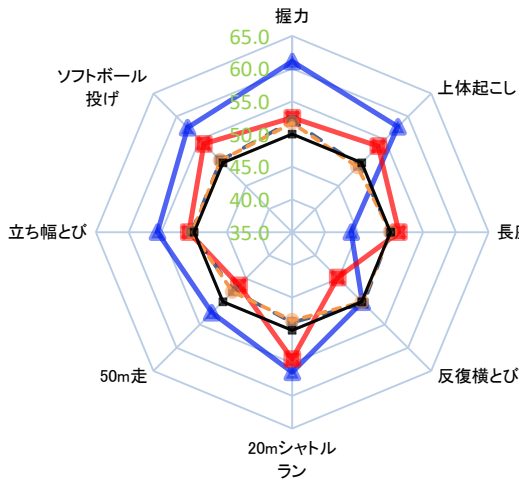


■ 島牧村内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数12名、中学校1校・生徒数3名)
 生徒数が少なく、個人が特定される恐れがあるため、島牧村の中学校の各種目のデータは掲載していない

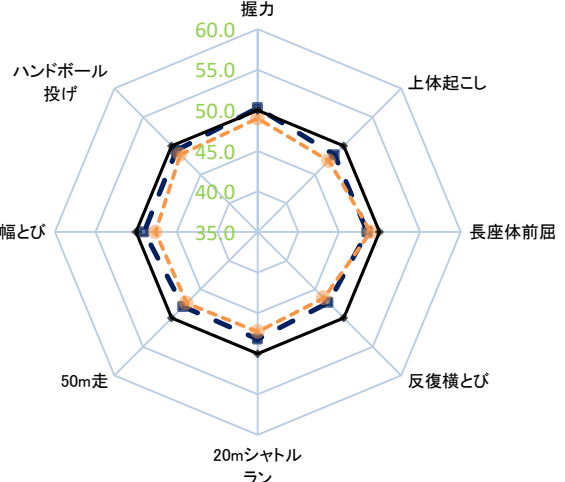
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

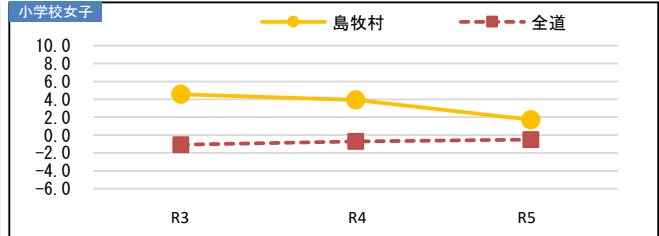
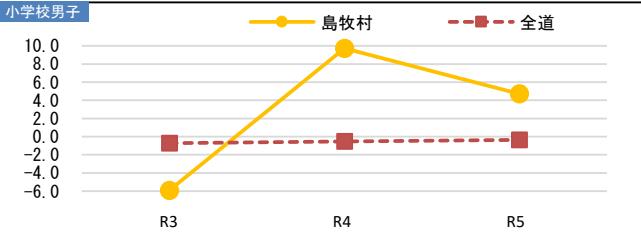
【小学校】



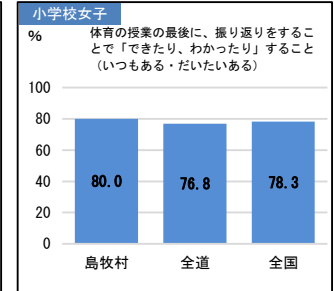
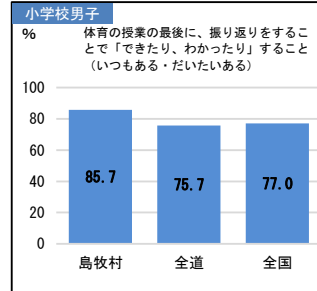
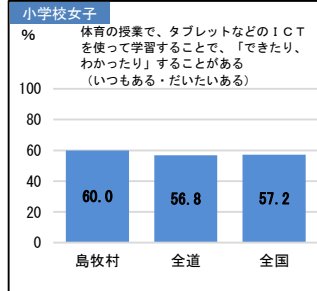
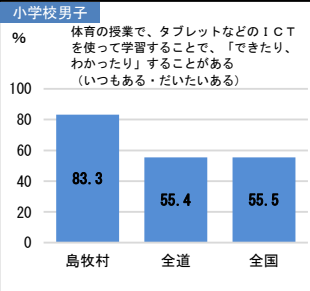
【中学校】



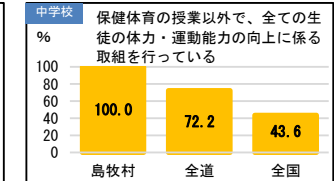
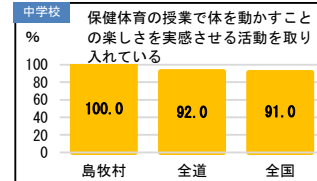
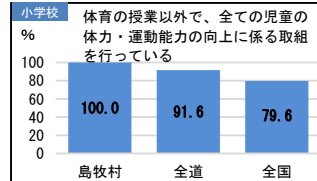
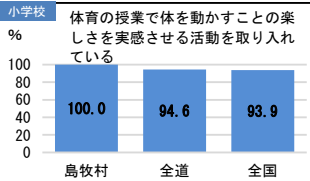
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>

体育の授業において、体を動かすことの楽しさを実感させる活動を取り入れるとともに、授業以外で全ての児童の体力・運動能力の向上に係る取組を行ったことにより、男女ともに体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

<中学校>

保健体育の授業において、体を動かすことの楽しさを実感させる活動を取り入れるとともに、授業以外で全ての生徒の運動能力向上に係る取組を行ったことにより、男子4種目、女子5種目で全国を上回ったと考えられる。

【島牧村の体力向上策】

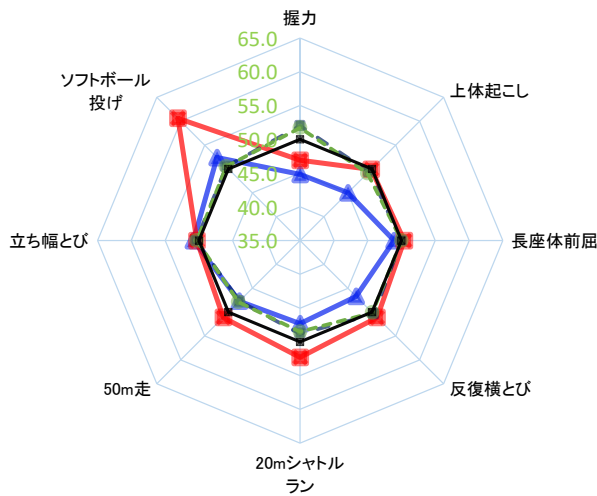
- ◎ 体育の授業や休み時間などでの体力づくりの取組(縄跳び等)
- ◎ 新体力テスト及びどさん子元気アップチャレンジなど道教委と連携した取組
- ◎ 小・中学校におけるマラソン大会及び耐久遠足等、児童生徒の持久力の向上を図る取組

■ 寿都町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数24名、中学校1校・生徒数22名)

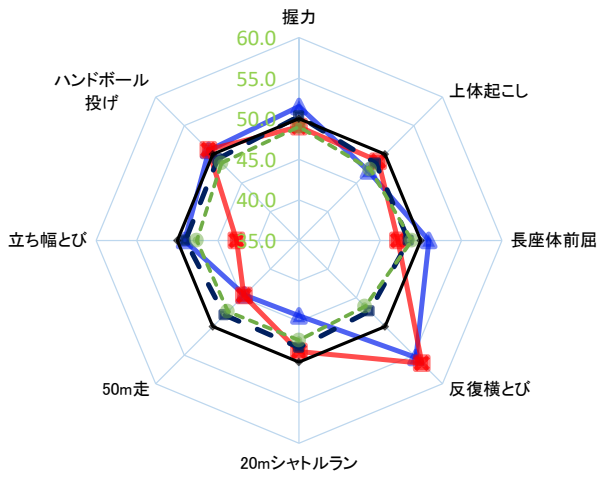
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

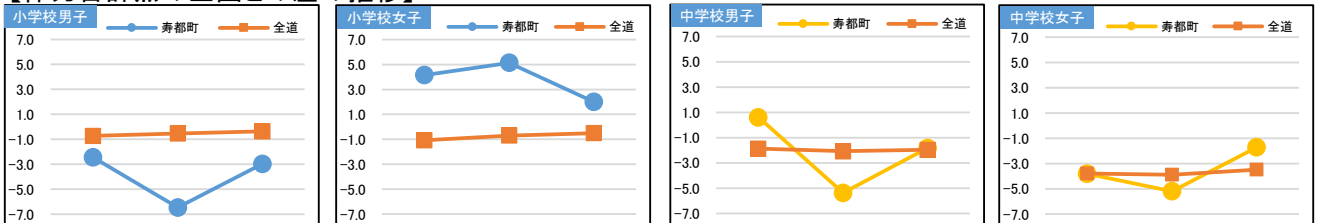
【小学校】



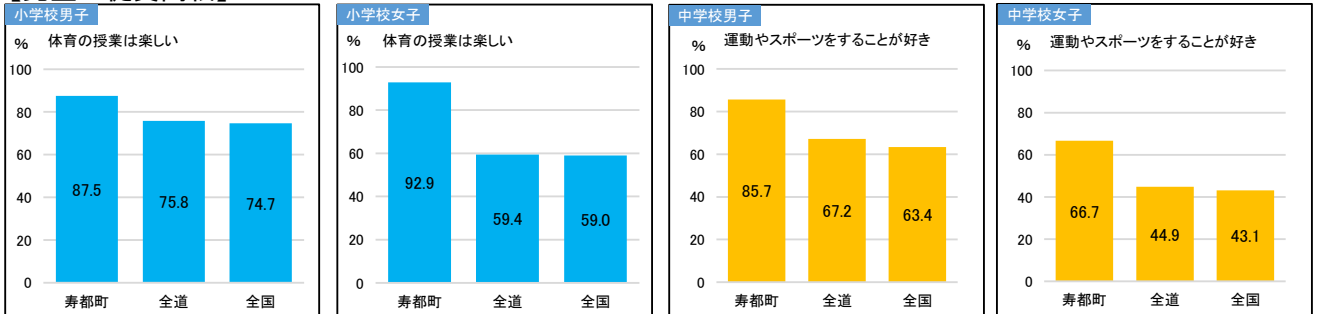
【中学校】



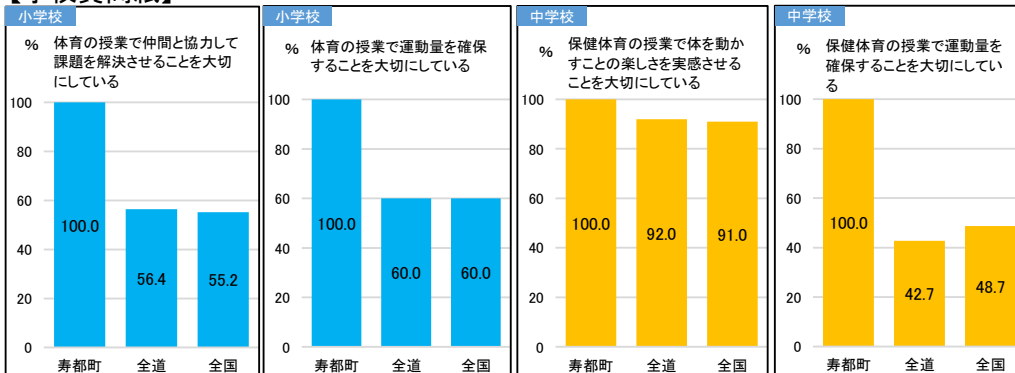
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
 体育の授業で仲間と協力して課題を解決させたり、運動量を確保したりすることで、体育の授業が楽しいと回答した児童の割合が全国を上回り、女子は、体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
 保健体育の授業で体を動かすことの楽しさを実感させたり、運動量を確保したりすることで、運動やスポーツをすることが好きと回答した生徒の割合が男女ともに全国を上回り、男女ともに体力合計点の全国との差が縮まったと考えられる。

【寿都町の体力向上策】

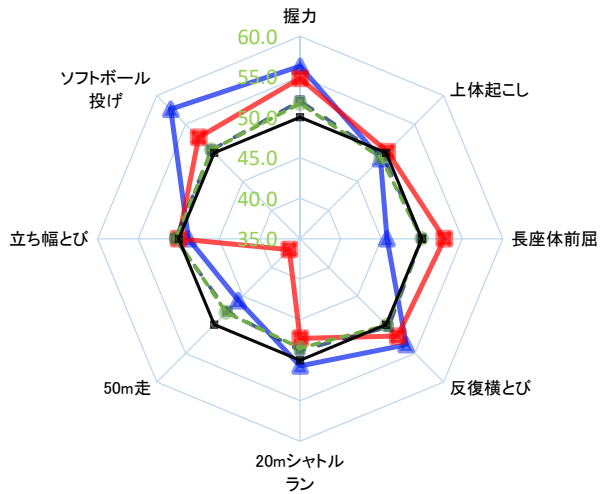
- ◎ 新体力テストを全学年で実施し、分析結果を指導に生かす取組
- ◎ 休み時間や放課後など、体育の授業以外の運動時間を確保する取組の充実
- ◎ 北翔大学と連携した運動教室や各種スポーツ教室の開催

■ 黒松内町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数22名、中学校2校・生徒数29名)

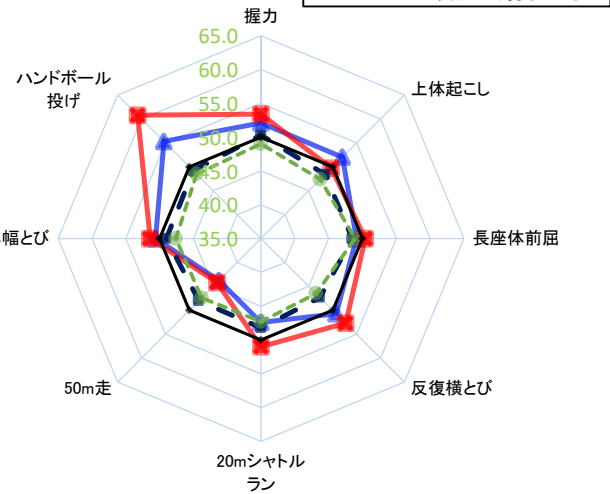
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

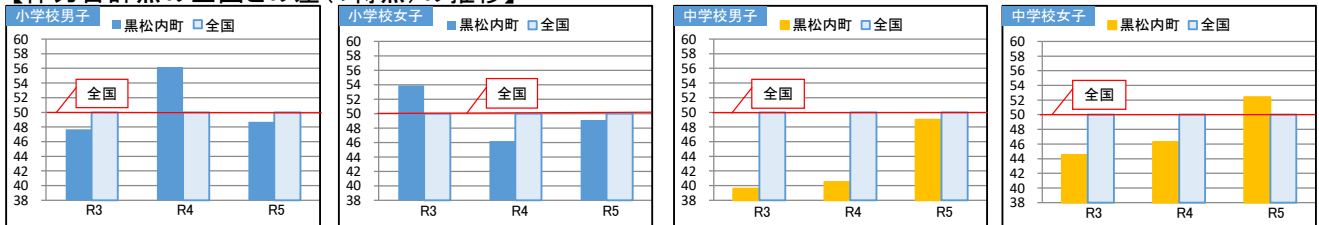
【小学校】



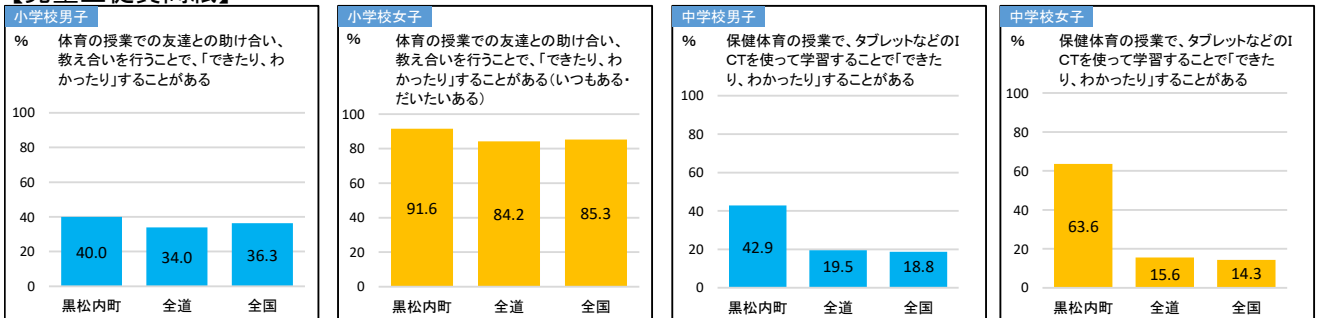
【中学校】



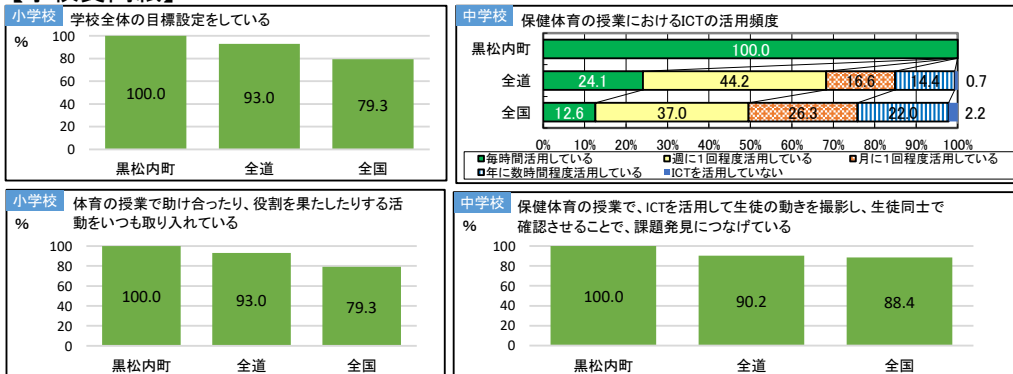
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
 学校全体の目標を設定したことや、体育の授業で助け合ったり、役割を果たしたりする活動を取り入れたことで、男女ともに「できたり、わかつたり」と回答した児童の割合が全国を上回り、女子は、体力合計点の全国との差が縮まったと考えられる。

＜中学校＞
 保健体育の授業で、生徒が動きを撮影し、友達同士で確認して課題発見につなげるなど、ICTを効果的に活用したことで、男女ともに「できたり、わかつたり」と回答した生徒の割合が全国を上回り、男子は、体力合計点の全国との差が縮まり、女子は体力合計点为全国を上回ったと考えられる。

【黒松内町の体力向上策】

- ◎ 「健康スポーツフェスティバルin黒松内」事業の推進及び少年団活動・部活動への外部講師の導入等、町体育協会や社会教育と連携したスポーツ活動の推進
- ◎ 生涯スポーツに関わる環境の整備

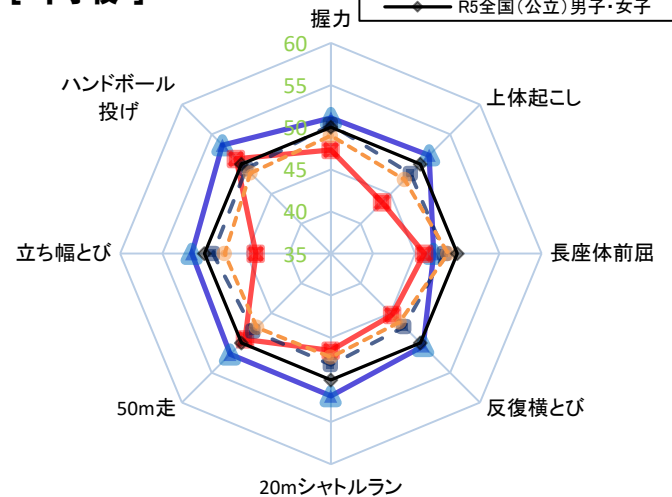
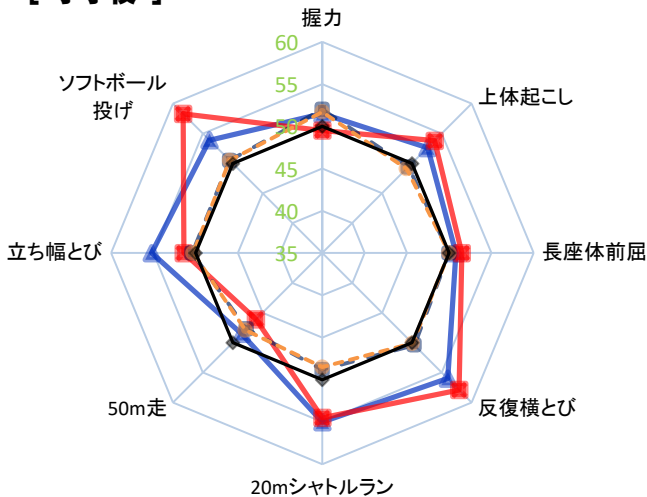
■ 蘭越町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数32名、中学校1校・生徒数37名)

【各種目の状況】

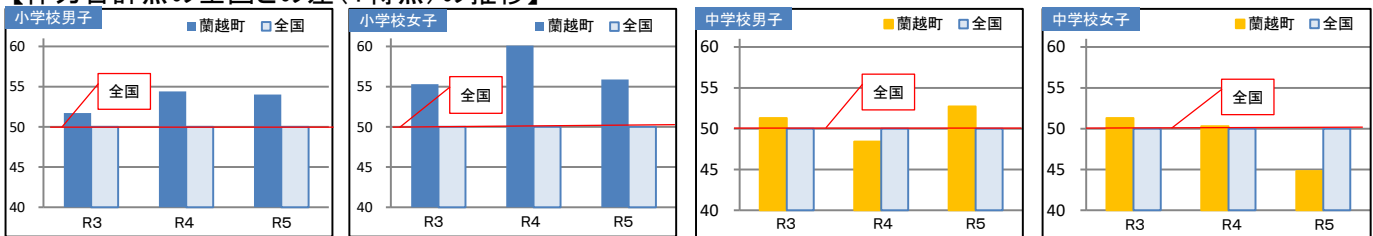
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

【小学校】

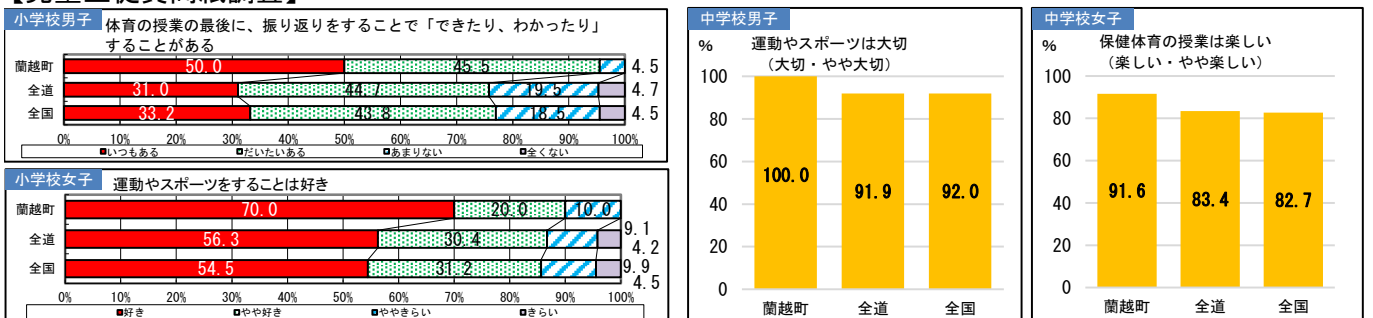
【中学校】



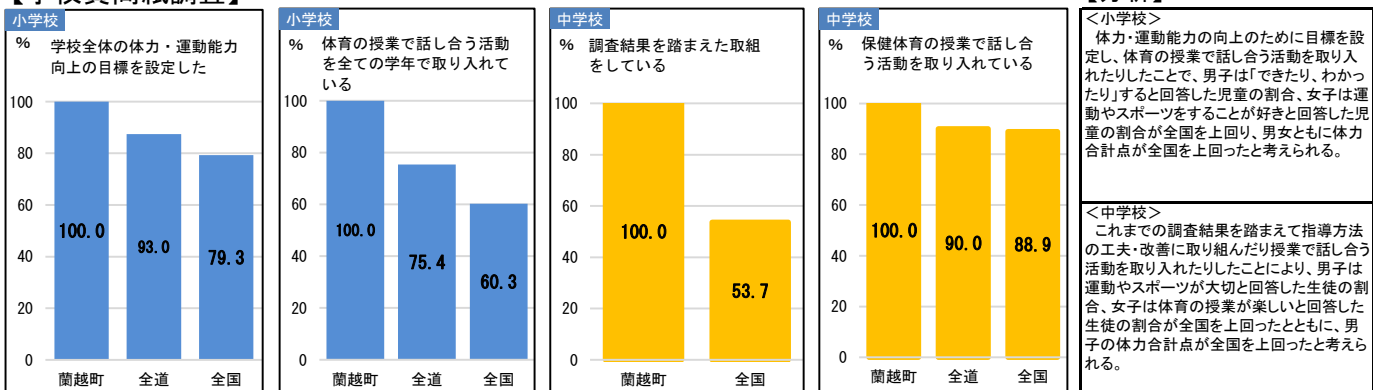
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
体力・運動能力の向上のために目標を設定し、体育の授業で話し合う活動を取り入れたりしたことで、男子は「できたり、わかったり」と回答した児童の割合、女子は運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が全国を上回り、男女ともに体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

<中学校>
これまでの調査結果を踏まえて指導方法の工夫・改善に取り組んだり授業で話し合う活動を取り入れたことにより、男子は運動やスポーツが大切と回答した生徒の割合、女子は体育の授業が楽しいと回答した生徒の割合が全国を上回ったとともに、男子の体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

【蘭越町の体力向上策】

- ◎ 体育専科教員活用事業の成果を生かした組織的な取組及び授業改善の継続
- ◎ 児童生徒個々の課題を把握し、その改善や技能の習得に学習用タブレット端末を活用
- ◎ 総合型地域スポーツクラブ「らんスポ」の活動促進及び新体カテスト測定会の実施等、町体育協会と連携したスポーツ活動の推進

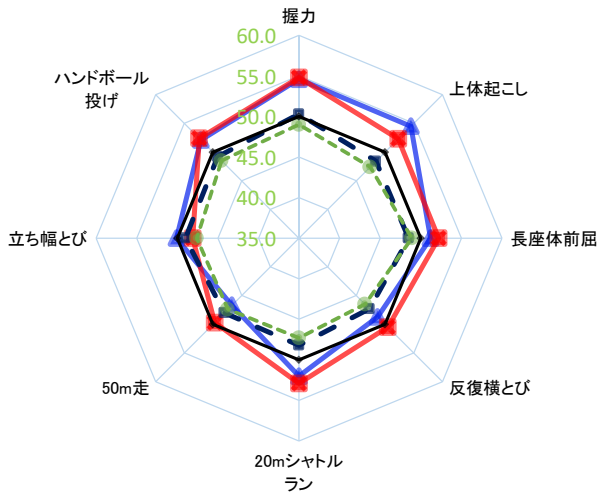
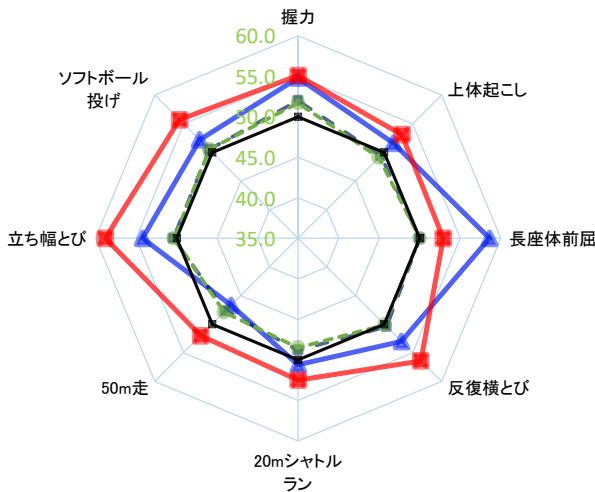
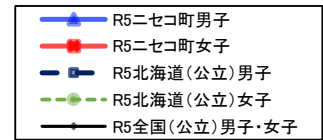
■ 二セコ町内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校2校・児童数48名、中学校1校・生徒数42名)

【各種目の状況】

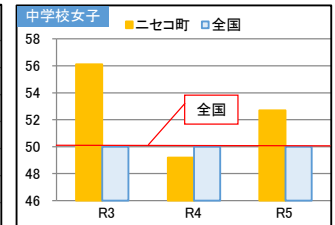
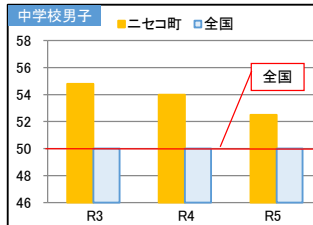
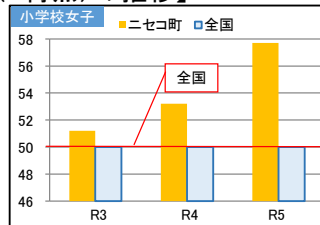
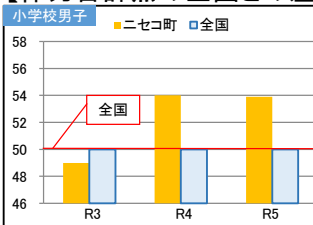
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

【小学校】

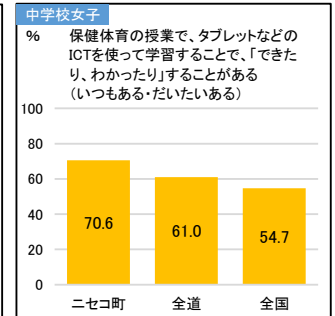
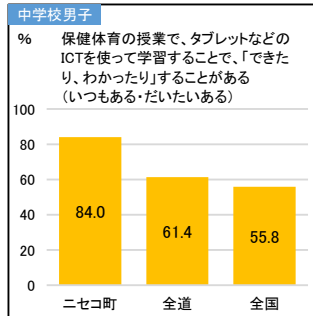
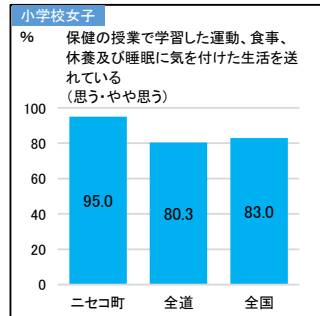
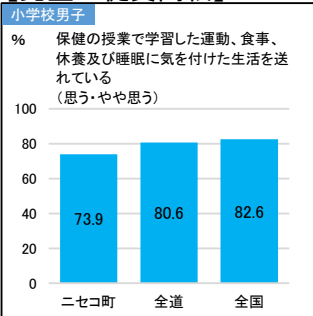
【中学校】



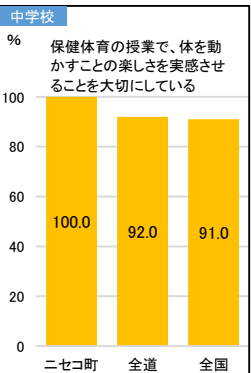
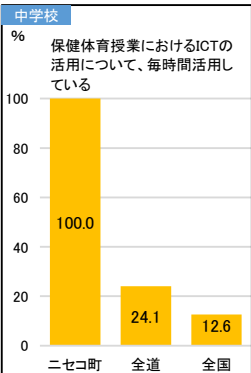
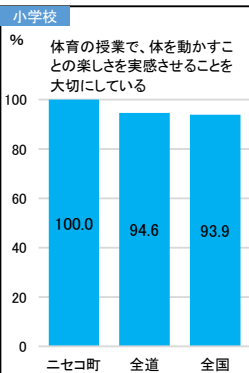
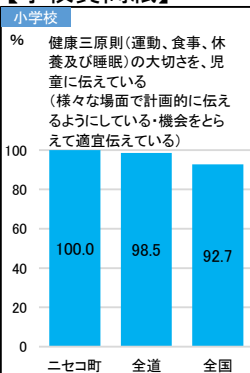
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
健康三原則の大切さを児童に伝えることで、女子においては、運動、食事、休養及び睡眠に気を付けた生活を送れていると回答した児童の割合が全国を上回るとともに、体を動かすことの楽しさを実感させることで、男女ともに体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

<中学校>
保健体育の授業で、ICTを毎時間活用することで、「できたり、わかったり」することがあると回答した生徒の割合が男女ともに全国を上回るとともに、体を動かすことの楽しさを実感させることで、男女ともに体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

【ニセコ町の体力向上策】

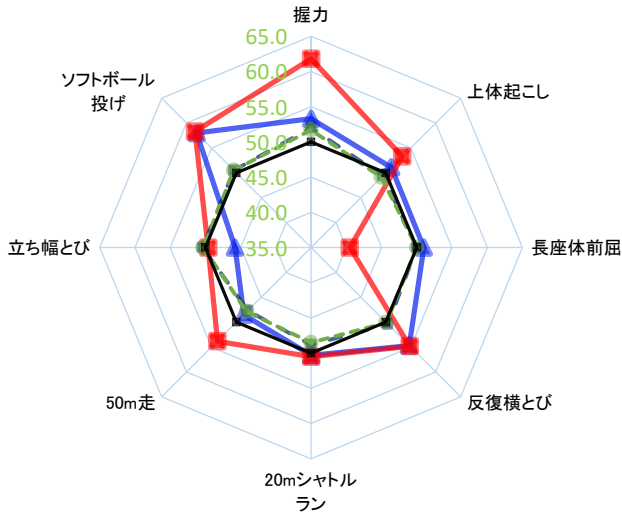
- ◎ トップアスリートを外部講師として招へいし、専門的な技術を学んだり、スポーツへの関心を高めたりする機会の提供
- ◎ 北海道日本ハムファイターズと連携したスポーツ教室の開催
- ◎ スキーリフト券の購入費用を一部補助し、冬期間の体力づくりとスキー・スノーボード技術の向上
- ◎ ニセコみらいラボ(少年体験事業)など、体を動かすことの楽しさを実感する事業の実施

■ 真狩村内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数12名、中学校1校・生徒数15名)

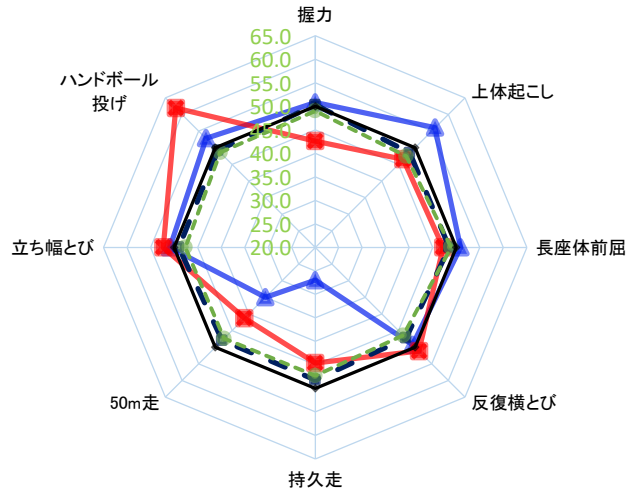
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

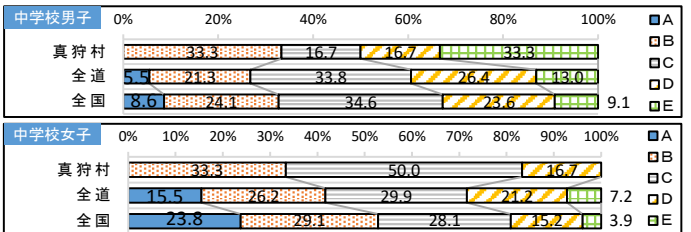
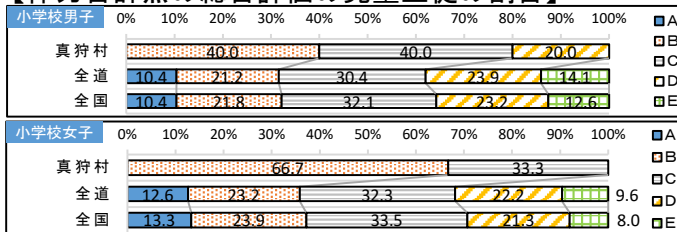
【小学校】



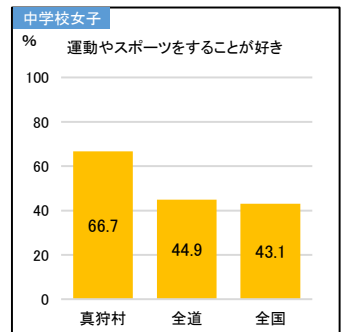
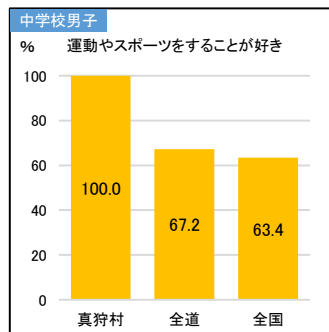
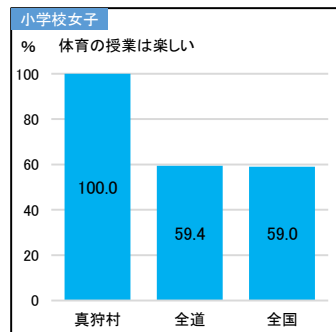
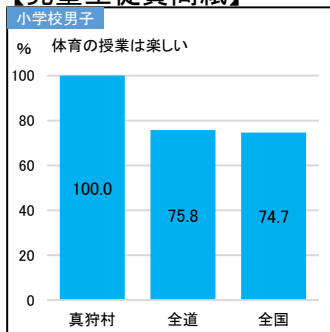
【中学校】



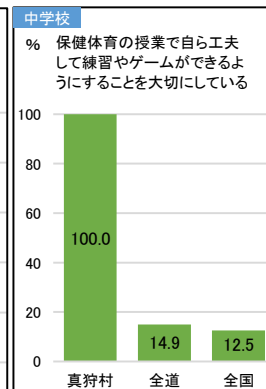
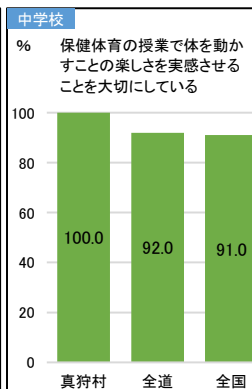
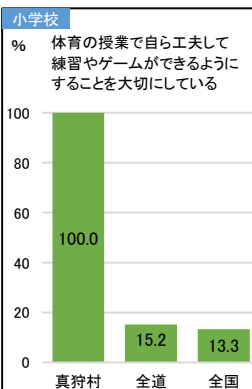
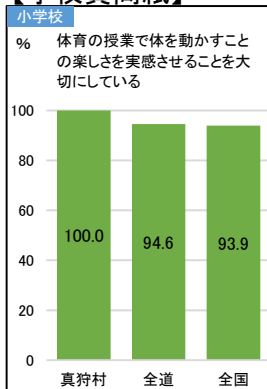
【体力合計点の総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
 体育の授業で体を動かすことの楽しさを実感させたり、自ら工夫して練習やゲームができるようにしたりすることで、児童全員が体育の授業が楽しいと感じ、運動に親しんだ結果、男女ともに体力合計点総合評価のEの割合が0になったと考えられる。

<中学校>
 保健体育の授業で体を動かすことの楽しさを実感させたり、自ら工夫して練習やゲームができるようにしたりすることで、運動やスポーツをすることが好きと回答する生徒の割合が男女ともに全国を上回ったと考えられる。

【真狩村の体力向上策】

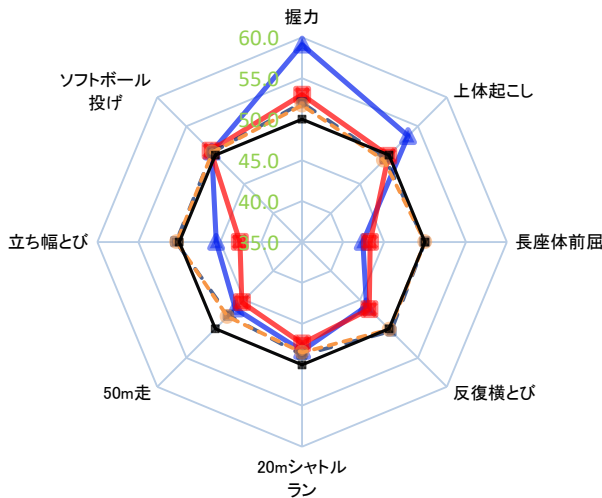
- ◎ 部活動、スポーツ少年団活動を通した、運動ができる環境を整備
- ◎ 体育授業の目標の明確化
- ◎ 基本的な生活習慣の定着を図る健康教育の推進

■ 留寿都村内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数11名、中学校1校・生徒数20名)

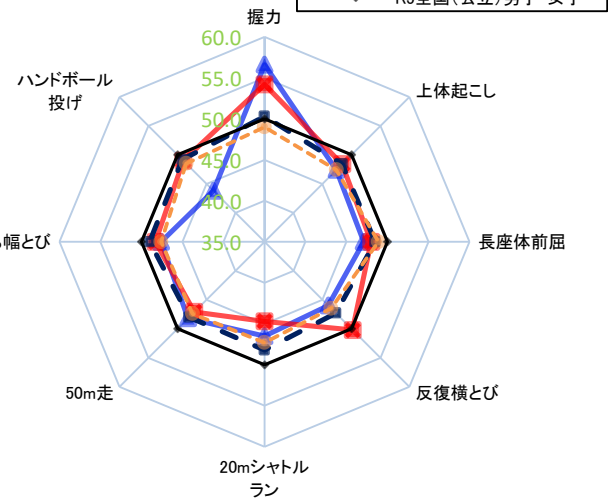
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

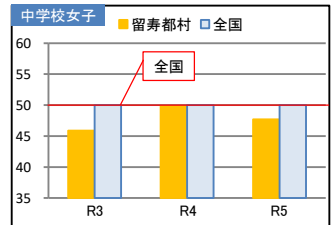
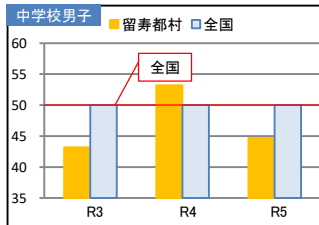
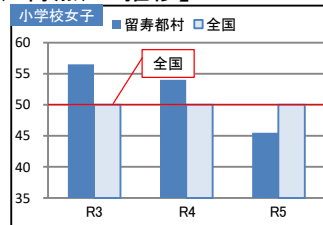
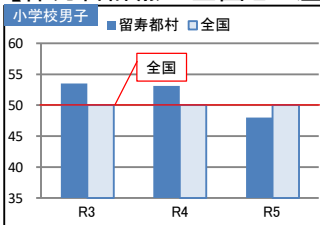
【小学校】



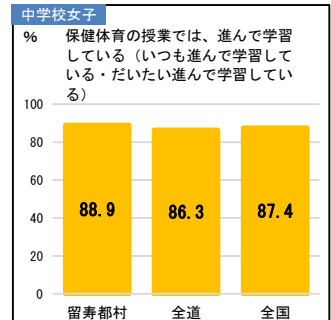
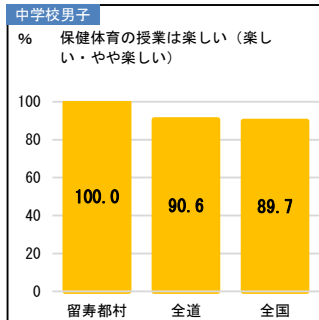
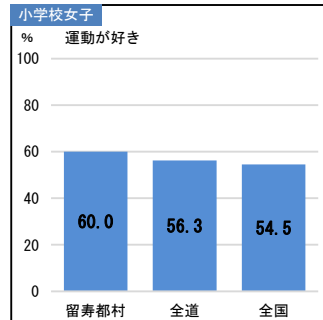
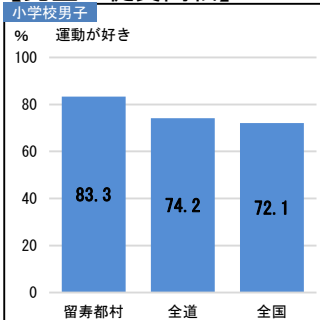
【中学校】



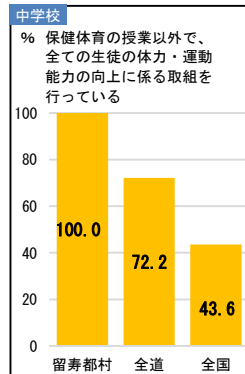
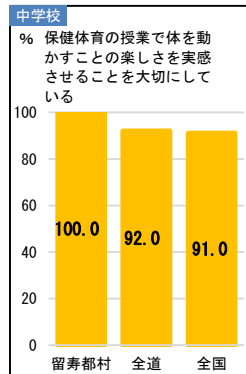
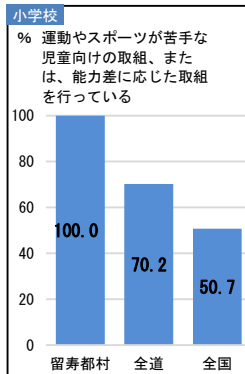
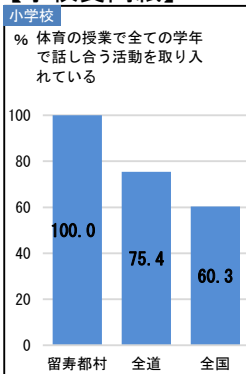
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
 体育の授業で、話し合う活動を取り入れた。運動やスポーツが苦手な傾向がある児童向けの取組、または能力差に応じた取組を行ったりしたことで、男女ともに運動が好きと回答した児童の割合が全国を上回り、男子3種目、女子2種目で全国を上回ったと考えられる。

<中学校>
 保健体育の授業において、体を動かすことの楽しさを実感させる活動を取り入れた。授業以外で全ての生徒の体力・運動能力の向上に係る取組を行ったりしたことで、保健体育の授業は楽しいと回答した生徒や進んで学習していると回答した生徒の割合が全国を上回り、男女ともに2種目で全国を上回ったと考えられる。

【留寿都村の体力向上策】

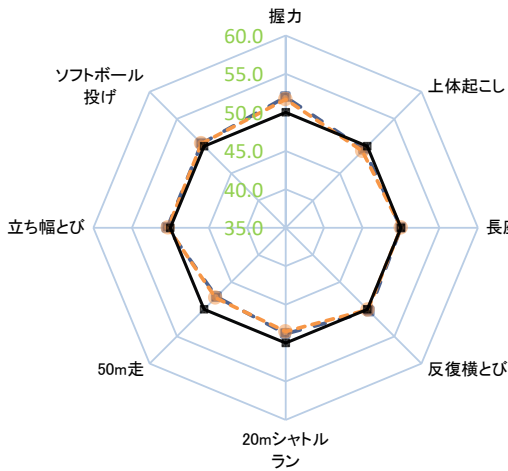
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ 冬季の体力増進を図るためのスキー授業への支援及びスキーリフト券の購入費用の一部補助
- ◎ スポーツ協会やスポーツ推進委員と連携し、各種スポーツ団体を奨励した生涯スポーツの振興

■ 喜茂別町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数10名、中学校1校・生徒数13名)
 児童数が少なく、個人が特定される恐れがあるため、喜茂別町の小学校の各種目のデータは掲載していない

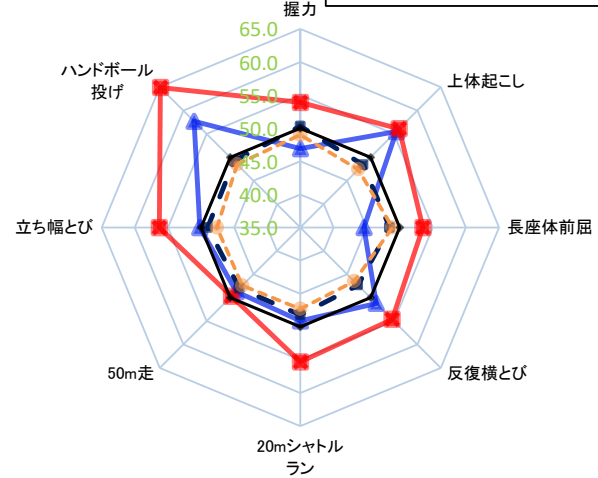
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

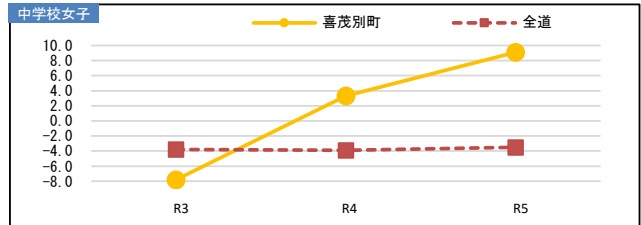
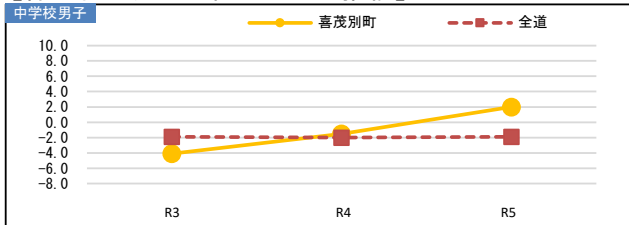
【小学校】



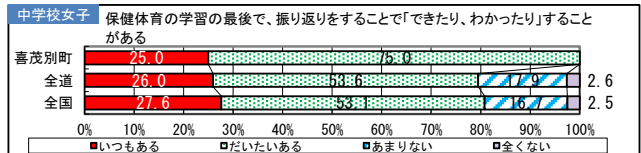
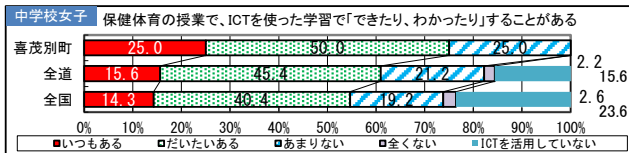
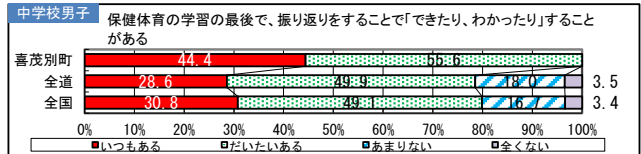
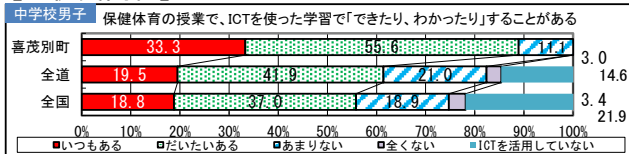
【中学校】



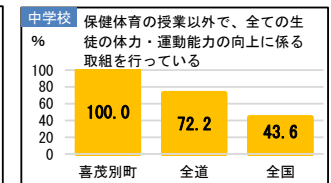
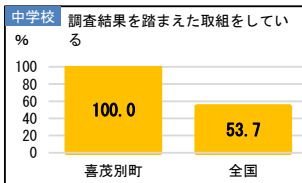
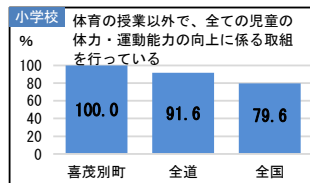
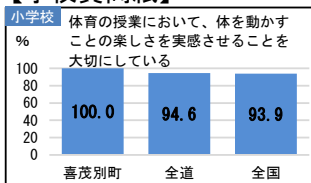
【体力合計点の全国との差の推移】



【生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>

体育の授業において、体を動かすことの楽しさを実感させる活動を取り入れるとともに、授業以外で全ての児童の体力・運動能力の向上に係る取組を行ったことにより、中学校に進んだら授業以外でも自主的に運動したいと回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

<中学校>

調査結果を踏まえ、端末の活用や、振り返りを大切に授業改善を行い、生徒の「できる、わかる」実感を高めるとともに、授業以外で全ての生徒の運動能力向上に係る取組を行ったことにより、男女ともに体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

【喜茂別町の体力向上策】

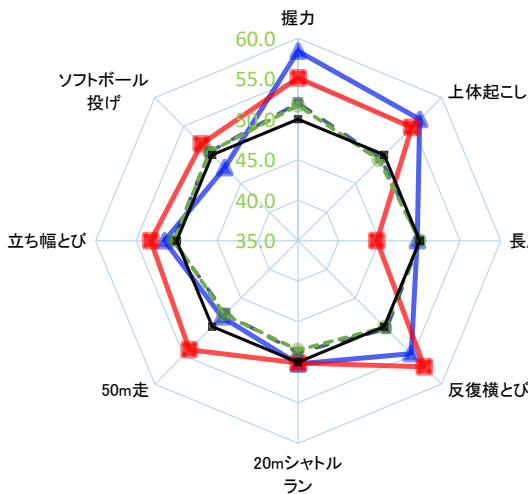
- ◎ どもん子元気アップチャレンジへの参加
- ◎ 授業以外の時間を活用した体力づくり
- ◎ 外部講師を活用した専門的な指導
- ◎ 生涯学習と連携した各種スポーツ教室や自然体験の実施

■ 京極町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数20名、中学校1校・生徒数22名)

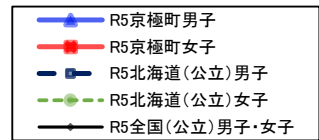
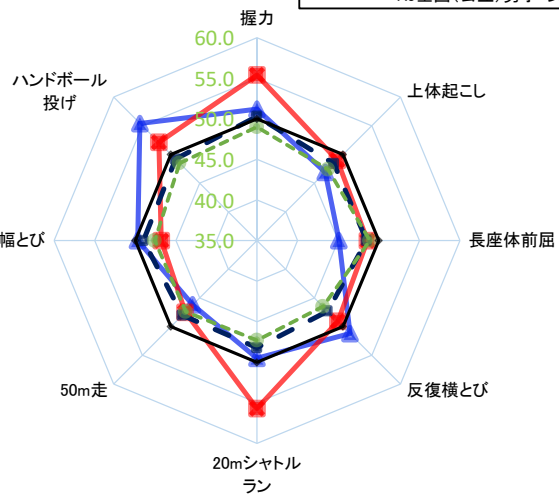
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

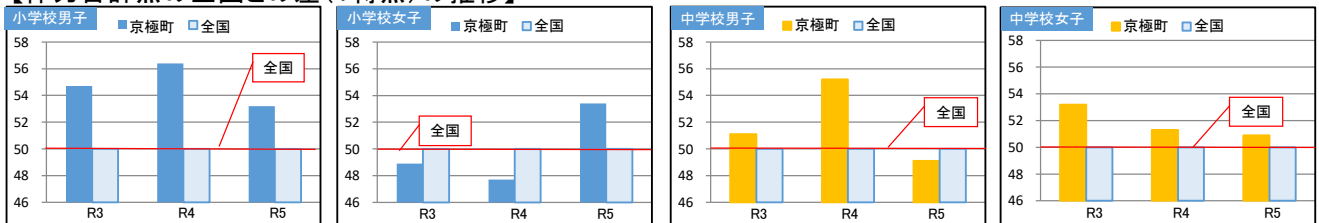
【小学校】



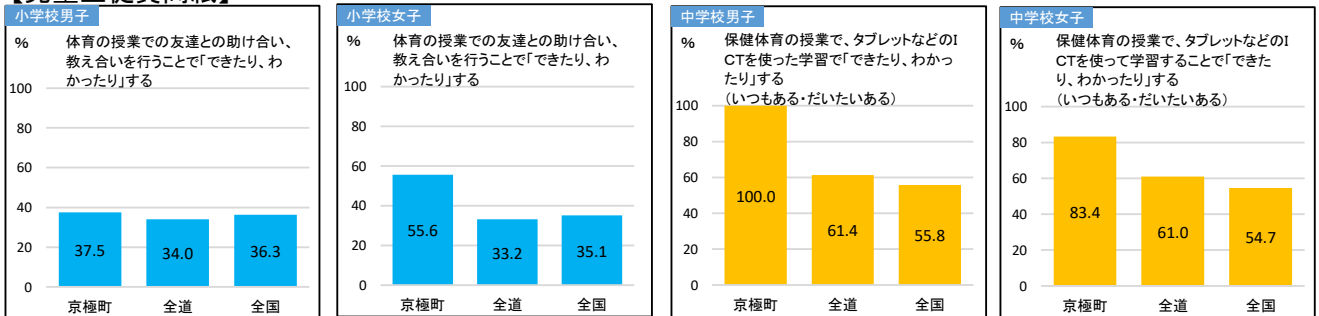
【中学校】



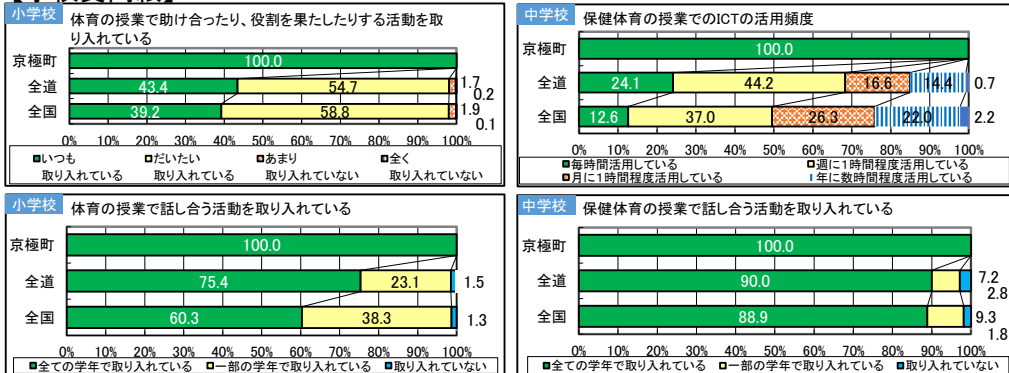
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
 体育の授業で助け合ったり、役割を果たしたりする活動や話し合う活動を取り入れたことで、男女ともに「できたり、わかつたり」すると回答した児童の割合が全国を上回り、男女ともに体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
 保健体育の授業でICTを活用したり話し合う活動を取り入れたことで、男女ともに「できたり、わかつたり」すると回答した生徒の割合が全国を上回り、女子は体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

【京極町の体力向上策】

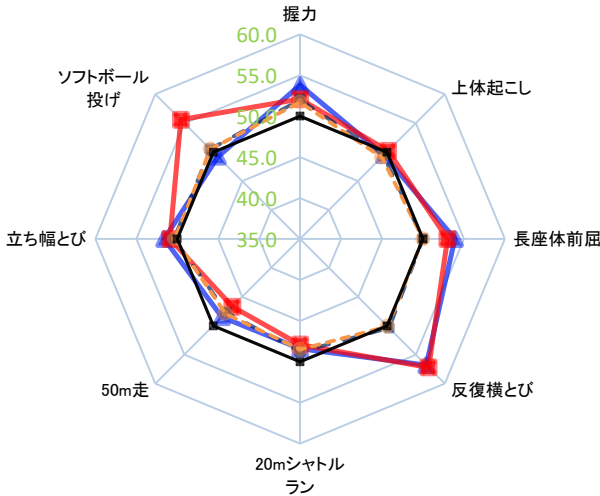
- ◎ 新体力テストの分析結果を生かし、児童生徒が楽しさや達成感を味わうことができる指導の工夫
- ◎ 目標をもって継続的に運動に取り組むことができる機会の創出
- ◎ 体育エキスパート教員活用事業・中学校体力向上推進教員による組織的な取組と授業改善の継続

■ 倶知安町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校5校・児童数154名、中学校1校・生徒数131名)

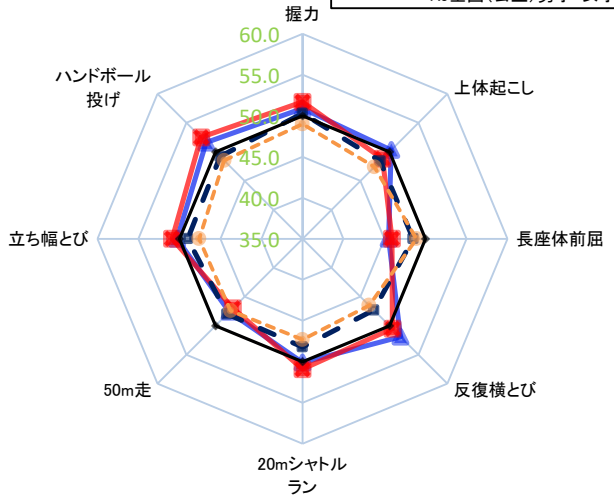
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

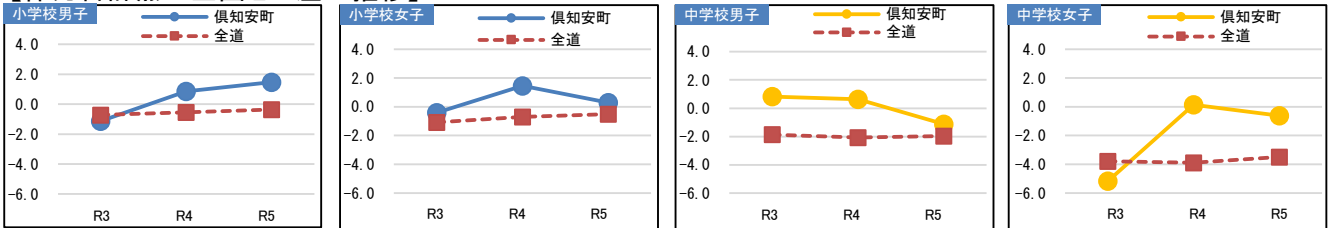
【小学校】



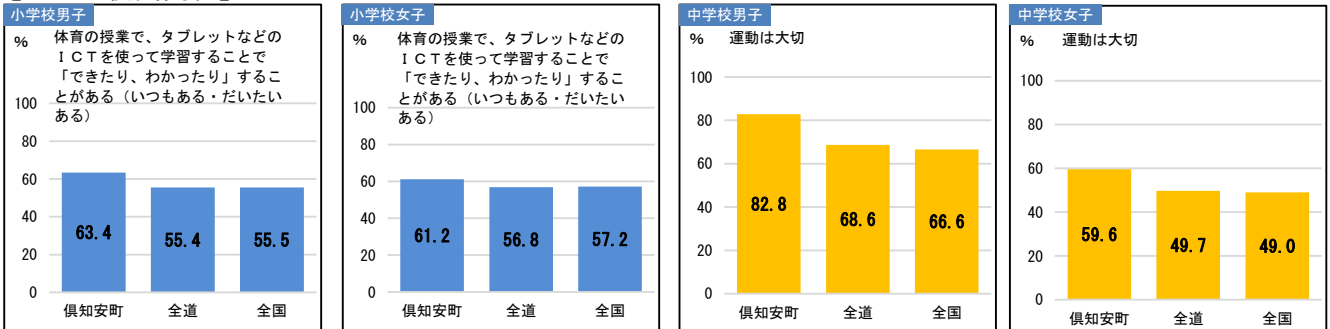
【中学校】



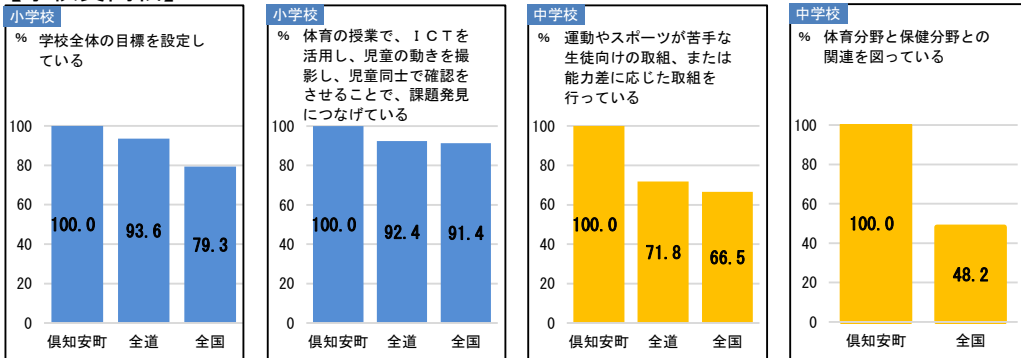
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
児童の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定し、ICTで児童の動きを撮影し、児童同士で確認する活動を行ったことで、「できたり、わかったり」することがあり、回答した児童の割合が全国を上回ったとともに、体力合計点が男女ともに全国を上回ったと考えられる。

<中学校>
運動やスポーツが苦手な生徒向けの取組、または、技能の程度に応じた取組を行うとともに、体育分野と保健分野との関連を図ることで、運動は大切と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【倶知安町の体力向上策】

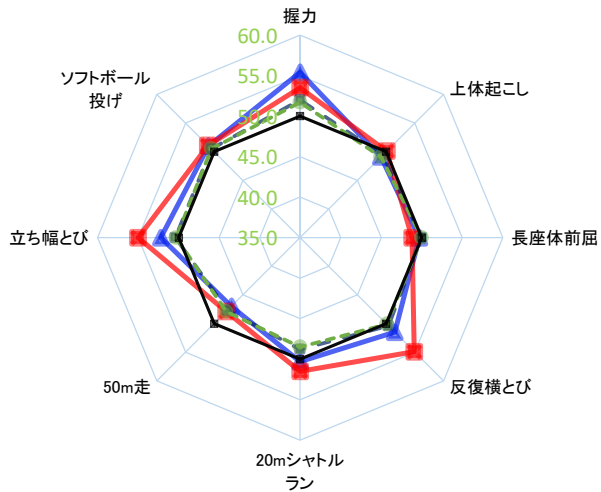
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ スポーツ教室や総合型地域スポーツクラブ活動の推進による体力づくりへの支援

■ 共和町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校3校・児童数49名、中学校1校・生徒数47名)

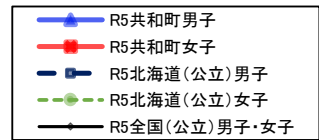
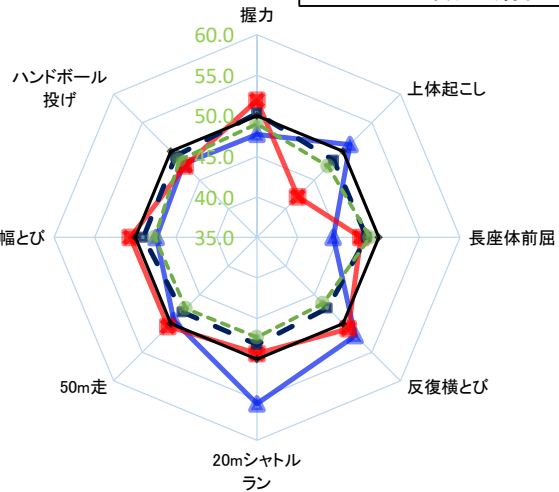
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

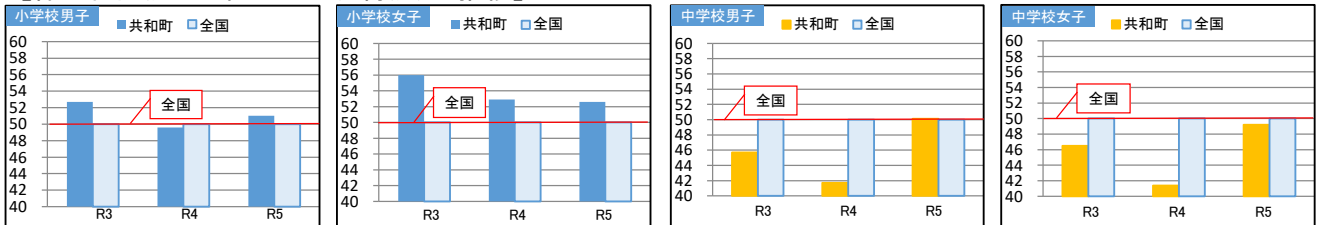
【小学校】



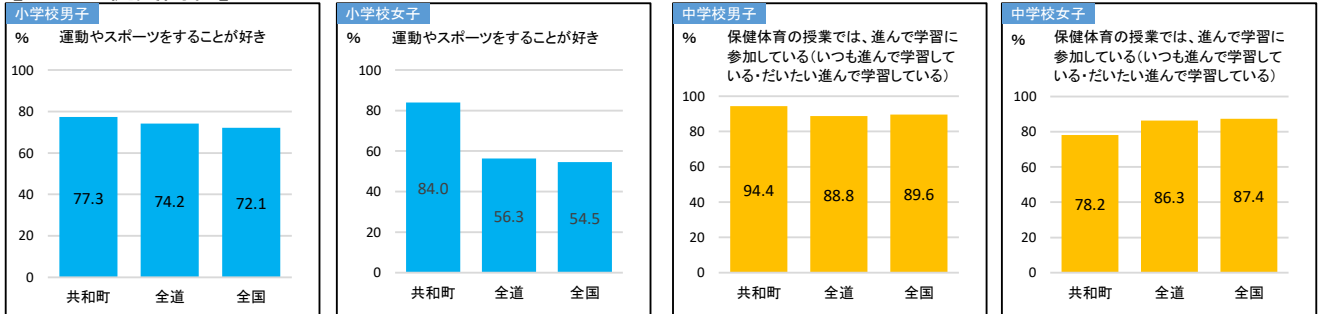
【中学校】



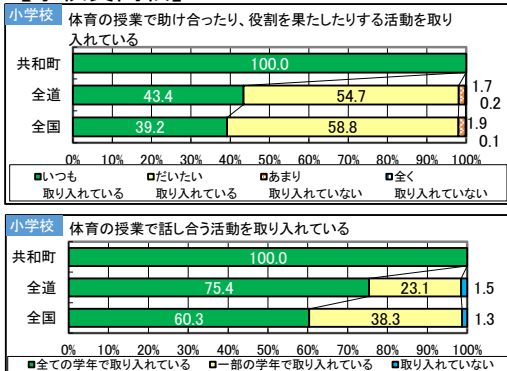
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



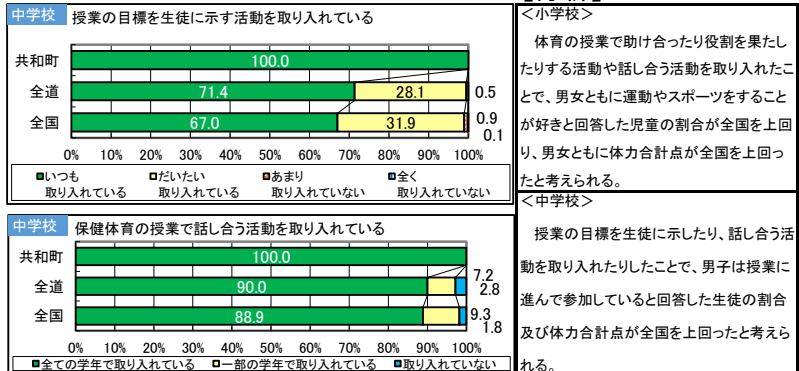
【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】



【共和町の体力向上策】

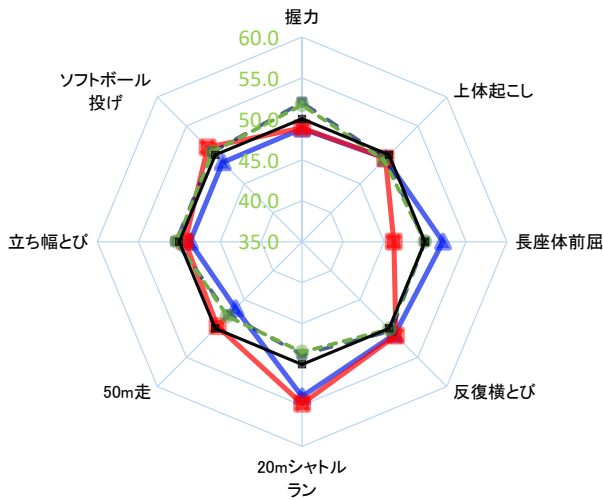
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ 体育専科教員活用事業によって改善された授業の継続
- ◎ 社会教育におけるスポーツ教室の開催

■ 岩内町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数72名、中学校2校・生徒数67名)

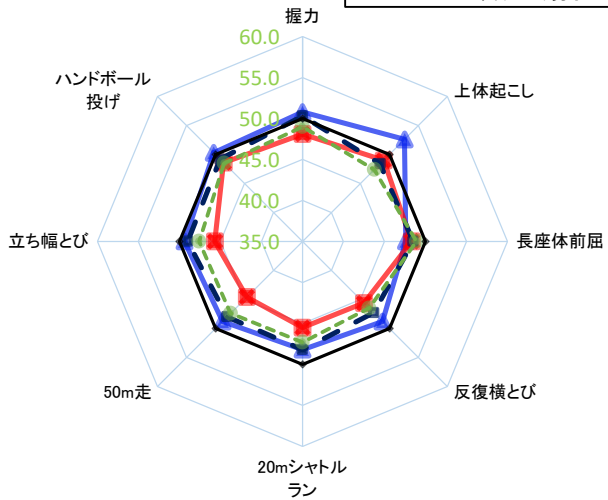
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

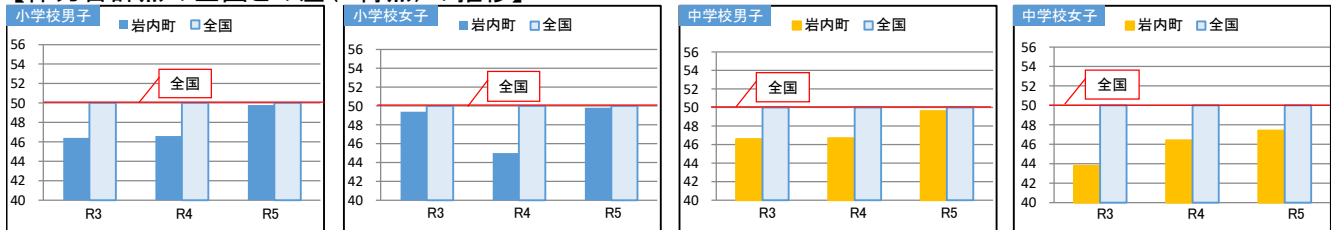
【小学校】



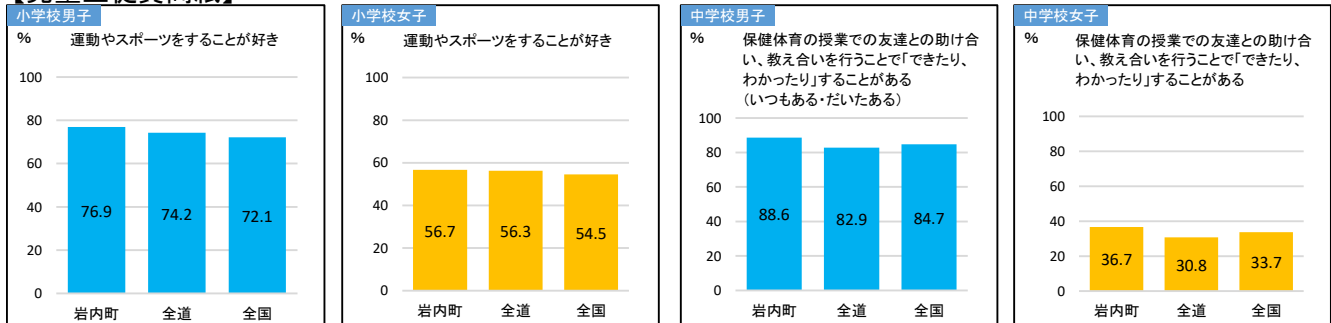
【中学校】



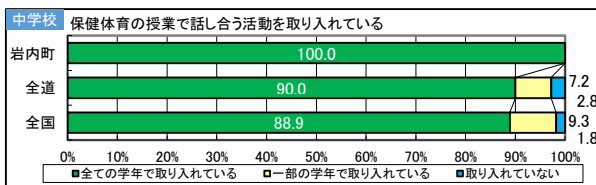
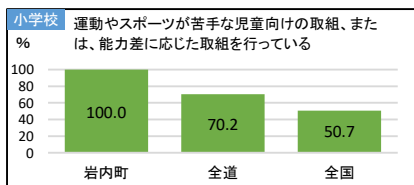
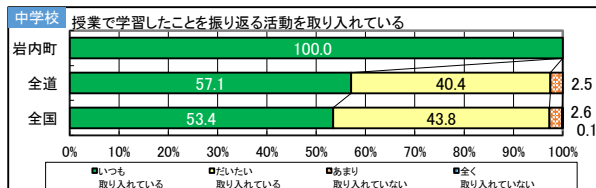
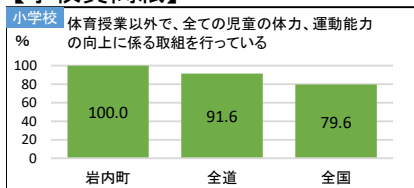
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
 体育の授業以外での取組を行ったり、運動やスポーツが苦手な児童向けの取組等を行ったりしたことで、男女ともに運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が全国を上回り、男女ともに体力合計点の全国との差が縮まったと考えられる。

＜中学校＞
 授業で学習したことを振り返る活動を取り入れられたり、話し合う活動を取り入れたこと、男女ともに「できたり、わかったり」と回答した生徒の割合が全国を上回り、男女ともに体力合計点の全国との差が縮まったと考えられる。

【岩内町の体力向上策】

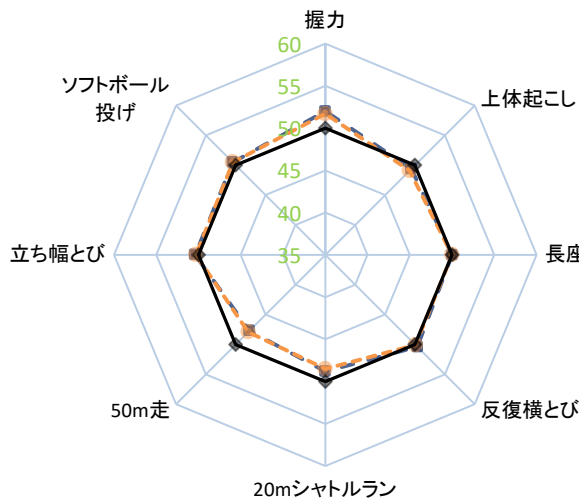
- ◎ 児童生徒が安全に学習することができる施設の整備及び管理の充実
- ◎ スポーツ推進委員や各種競技団体との連携
- ◎ スポーツ活動のための環境整備

■ 泊村内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数4名、中学校1校・生徒数12名)
 児童数が少なく、個人が特定される恐れがあるため、泊村の小学校の各種目のデータは掲載していない

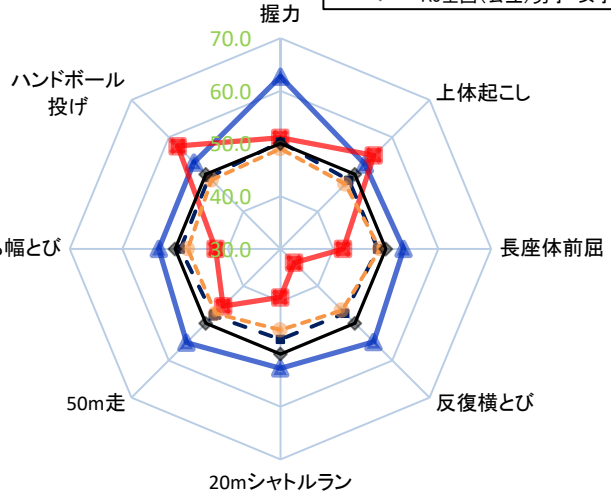
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

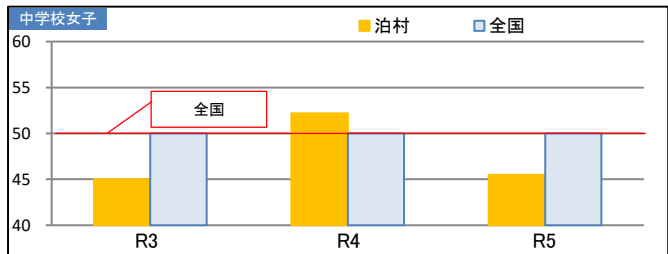
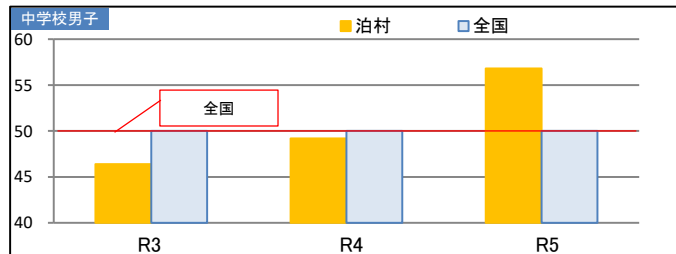
【小学校】



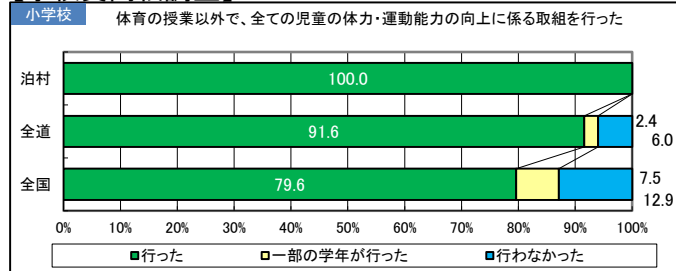
【中学校】



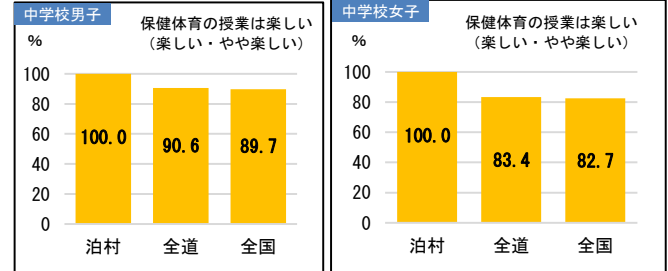
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



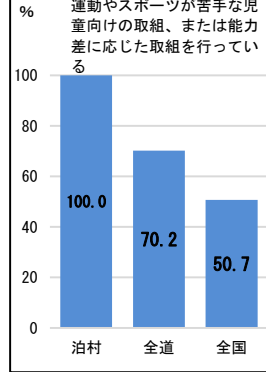
【学校質問紙調査】



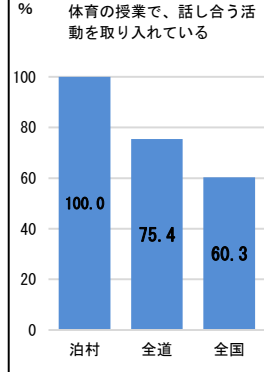
【生徒質問紙調査】



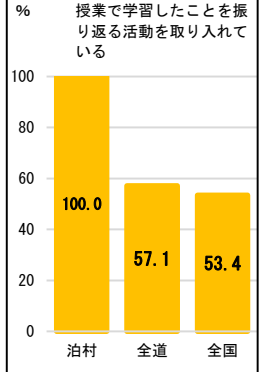
【泊村の体力向上策】



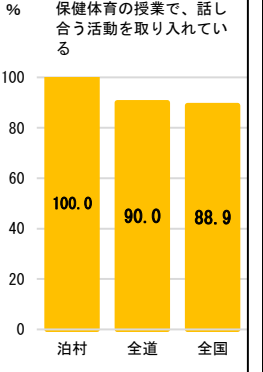
【泊村の体力向上策】



【泊村の体力向上策】



【泊村の体力向上策】



【分析】

<小学校>
 体育の授業で話し合う活動を取り入れるとともに、授業以外にも全ての児童の体力・運動能力の向上に係る取組を行ったことで、運動が好き・やや好きと回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

<中学校>
 保健体育の授業で、話し合う活動を取り入れたことで、授業は楽しいと回答した生徒の割合が全国を上回り、男子の体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

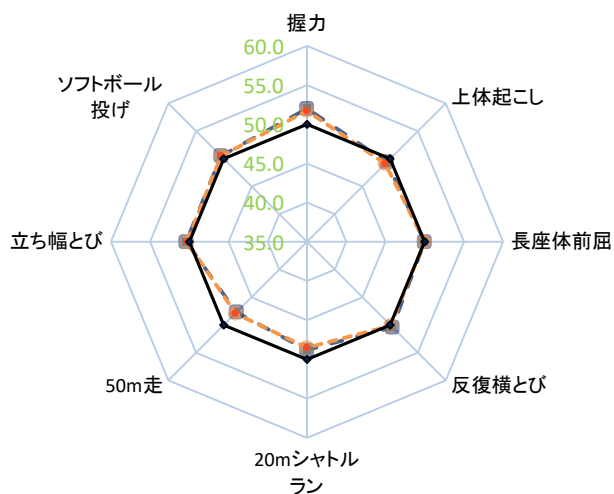
- ◎ 楽しみながら体力づくりができるよう、工夫した取組の実施
- ◎ スポーツ少年団や運動系部活動、地域スポーツ行事への参加促進
- ◎ 小中連携して体育の授業改善の取組を実施

■ 神恵内村内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数:3名、中学校1校・生徒数:1名)
 児童生徒数が少なく、個人が特定される恐れがあるため、神恵内村の各種目のデータは掲載していない

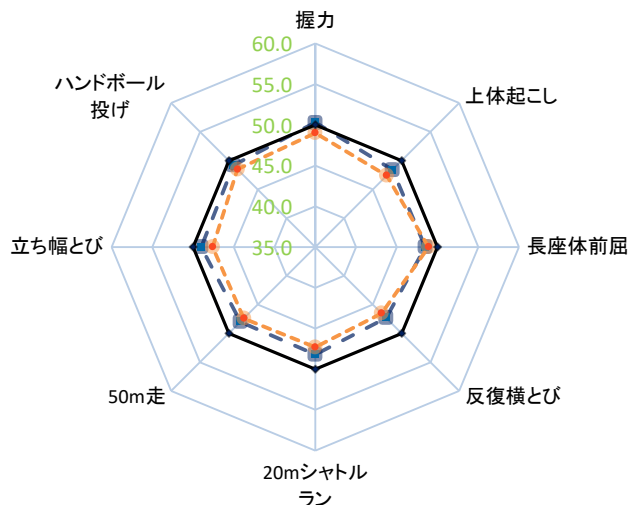
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

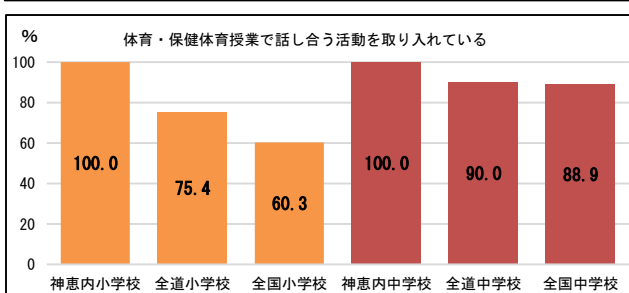
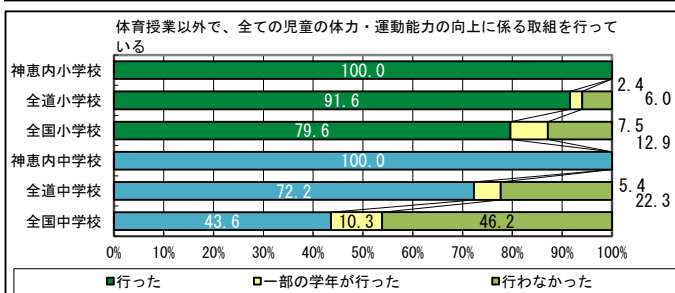
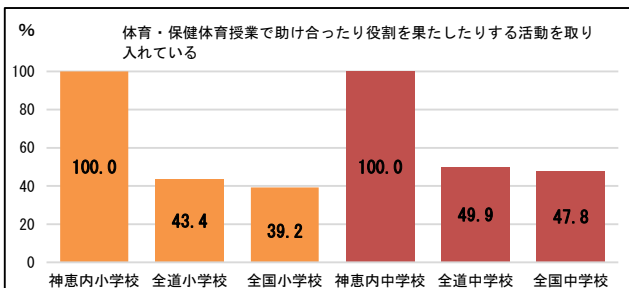
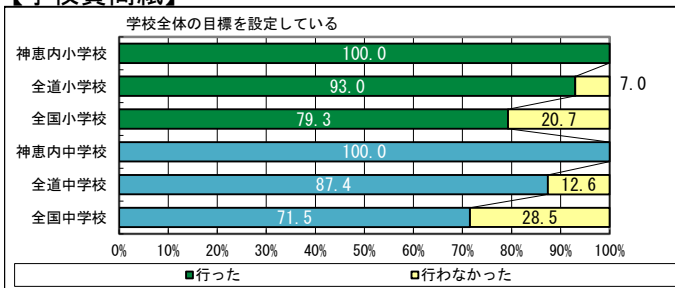
【小学校】



【中学校】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞

学校全体で目標を設定し、授業で助け合い、役割を果たす活動を全学年で取り入れるとともに、授業以外で児童の体力・運動能力の向上に取り組むなど、体力向上の取組を充実させたことにより、体育の授業が楽しい・やや楽しいと回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞

学校全体で目標を設定し、保健体育科教員を中心に体力向上の取組を充実させるとともに、保健体育の授業改善に向け、指導方法の工夫・改善に取り組んだことにより、運動は好きだ回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【神恵内村の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の推進
- ◎ 社会教育を活用した、運動をしない児童生徒に対する運動機会の設定

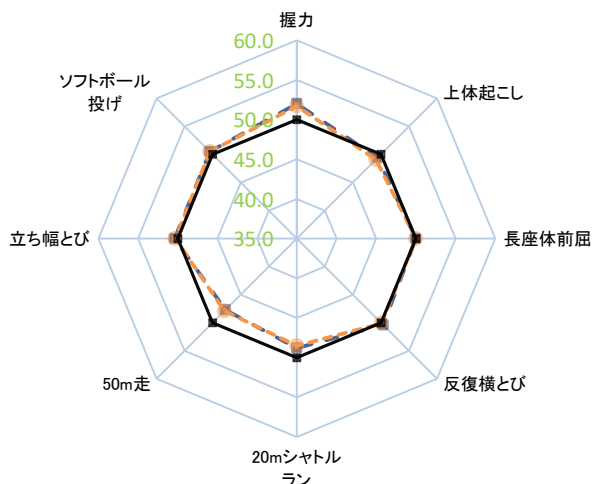
■ 積丹町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校4校・児童数10名、中学校1校・生徒数11名)

児童数が少なく、個人が特定される恐れがあるため、積丹町の小学校の各種目のデータは掲載していない

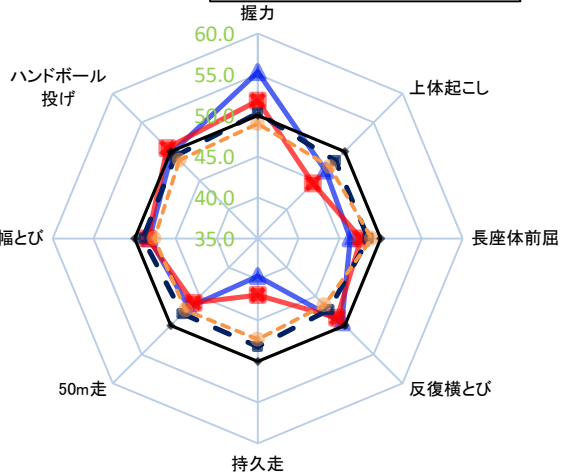
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

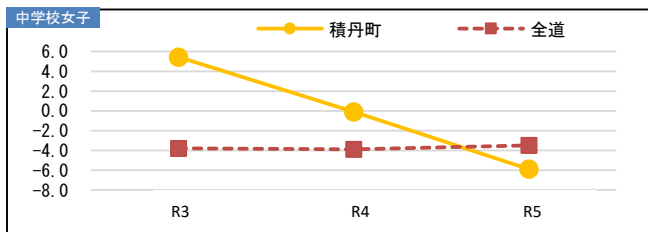
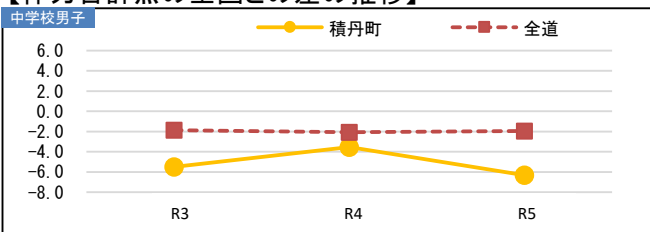
【小学校】



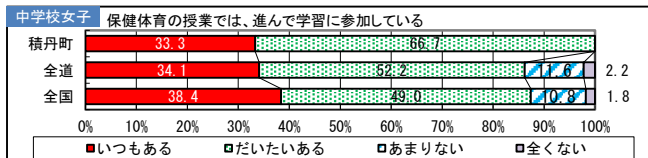
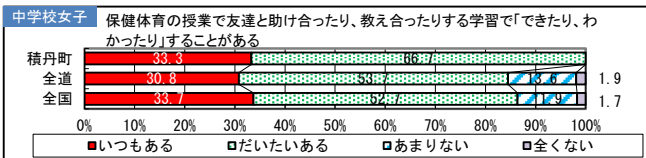
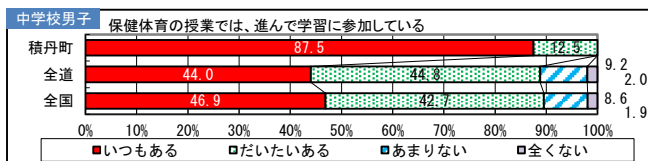
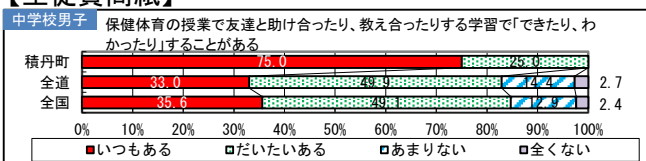
【中学校】



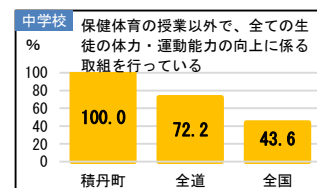
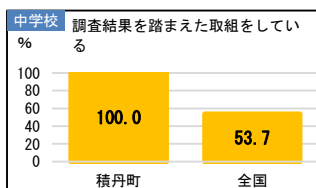
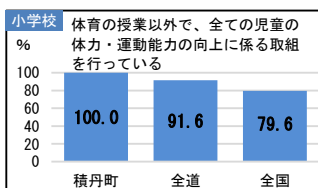
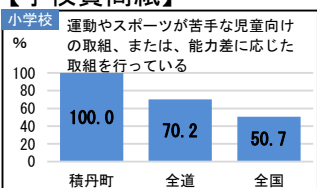
【体力合計点の全国との差の推移】



【生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
 体育の授業で、運動やスポーツが苦手な児童向けの取組、または、能力差に応じた取組を行うとともに、授業以外で全ての児童の体力・運動能力の向上に係る取組を行ったことにより、男女ともに全種目で全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
 調査結果を踏まえ、友達と助け合ったり教え合ったりする学習で生徒が「できたり、わかったり」する実感がもてるような授業改善を行ったことで、進んで学習に参加していると回答した生徒の割合が全国を上回ったとともに、男子1種目、女子2種目で全国を上回ったと考えられる。

【積丹町の体力向上策】

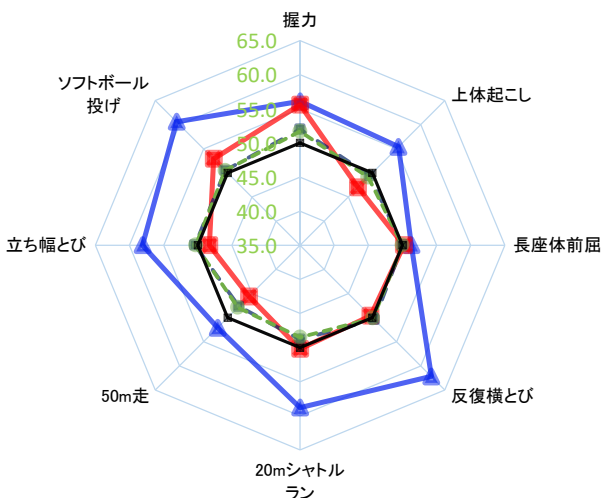
- ◎ 体育専科教員を配置し、自ら進んで運動に取り組むことを促す学習指導や体力向上に取り組む環境づくりを推進
- ◎ 町内各スポーツ団体と連携した体育・スポーツ機会の提供と普及の促進

■ 古平町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数13名、中学校1校・生徒数18名)

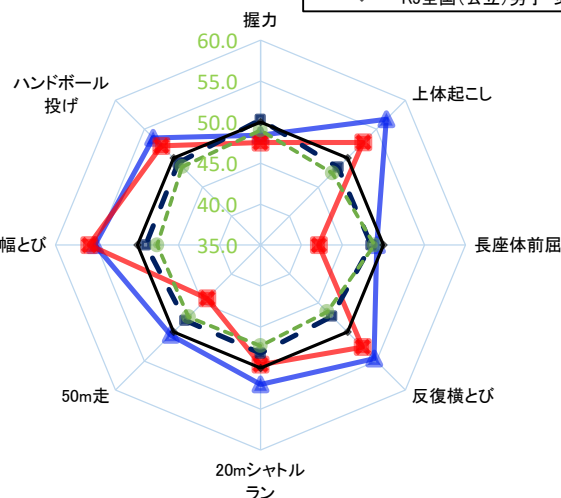
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

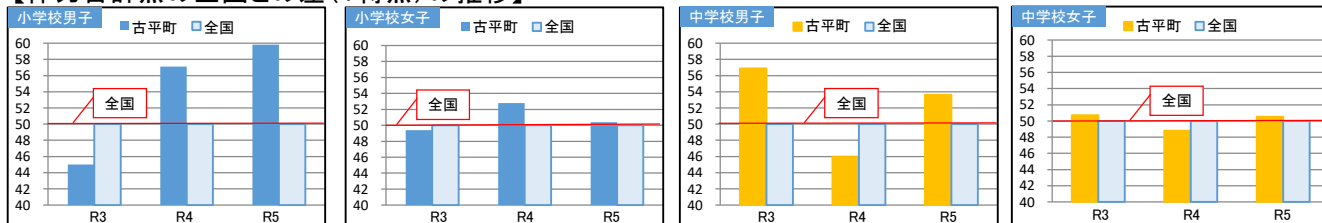
【小学校】



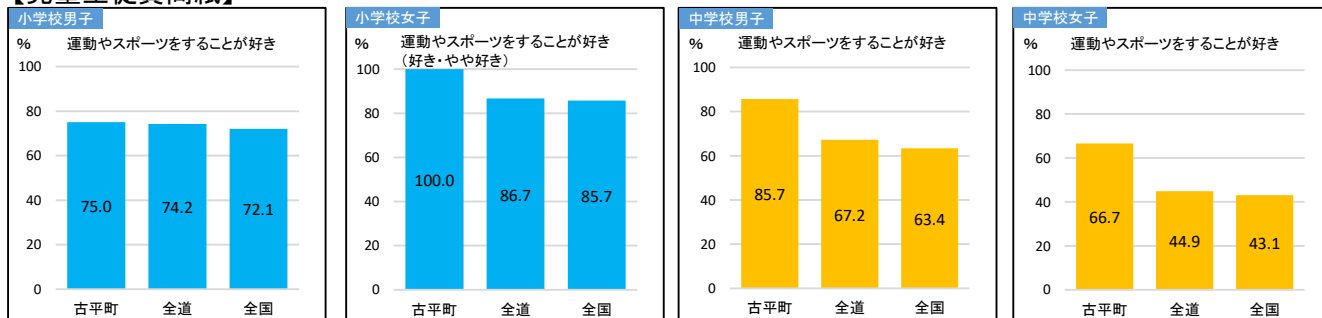
【中学校】



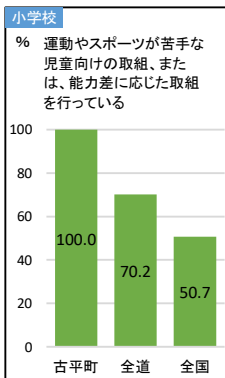
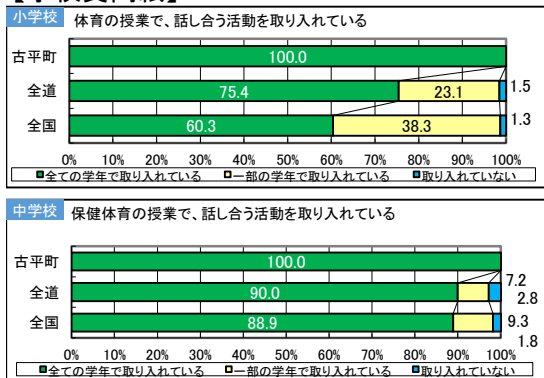
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
 体育の授業で、話し合う活動を取り入れたり、運動やスポーツが苦手な児童向けの取組等を行ったりしたことで、男女ともに運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が全国を上回り、男女ともに体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
 保健体育の授業で、話し合う活動を取り入れたり、運動やスポーツが苦手な生徒向けの取組等を行ったりしたことで、男女ともに運動やスポーツをすることが好きと回答した生徒の割合が全国を上回り、男女ともに体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

【古平町の体力向上策】

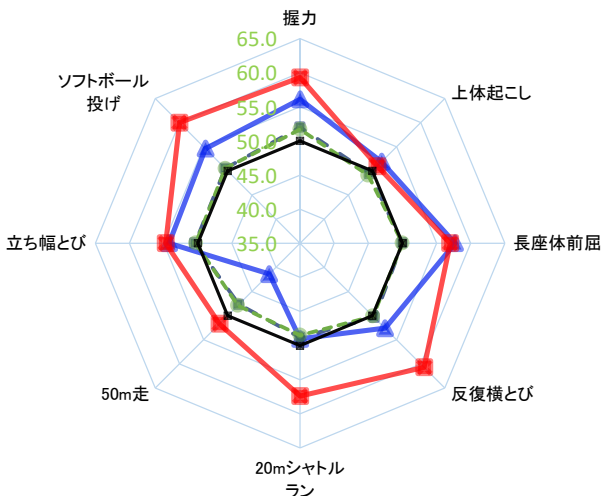
- ◎ 1人1台端末を活用し、児童生徒のそれぞれの課題を明確にした体力向上の取組
- ◎ 小・中学校9年間を見据えた児童生徒の体力向上の推進
- ◎ 体育授業以外の時間を活用した体力向上の環境の整備

■ 仁木町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数20名、中学校2校・生徒数34名)

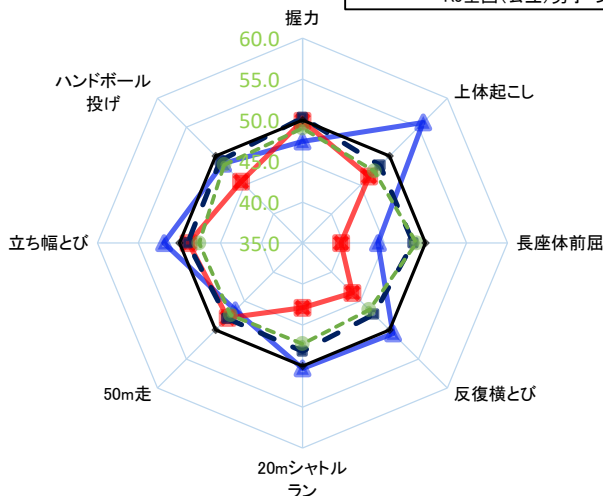
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

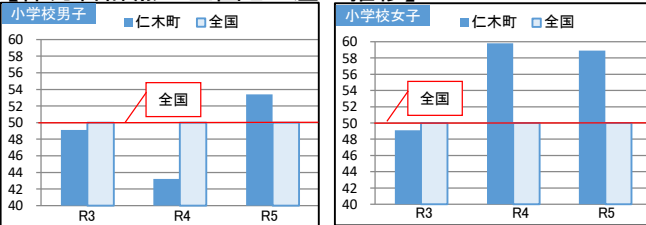
【小学校】



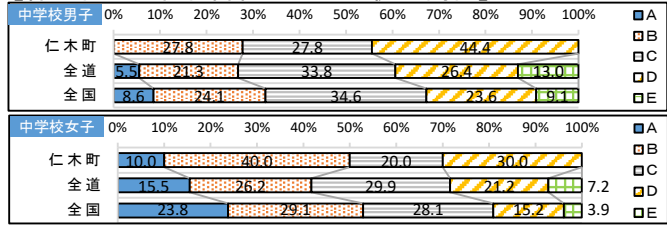
【中学校】



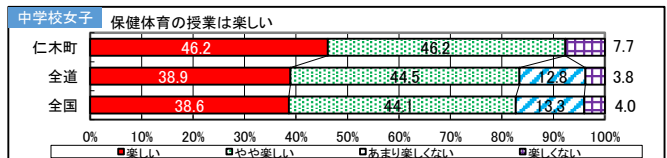
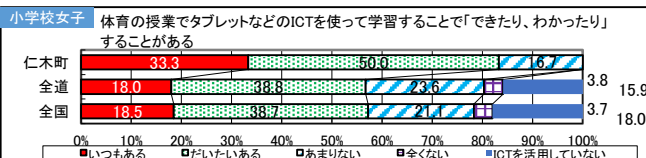
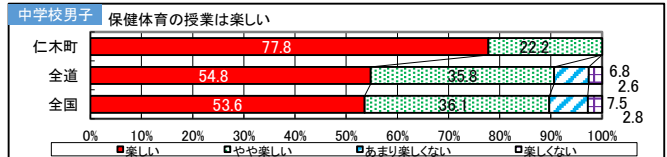
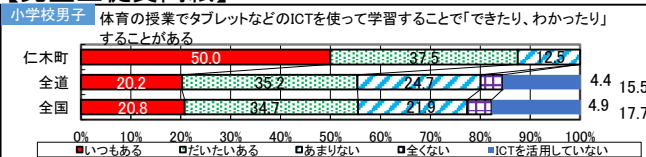
【体力合計点の全国との差の推移】



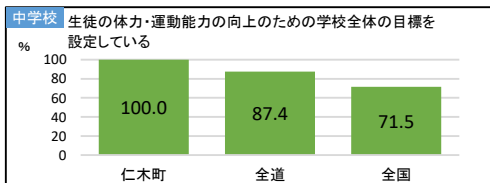
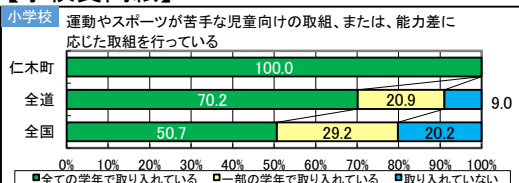
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
運動やスポーツが苦手な児童向けの取組等を行ったり、体育の授業で話し合う活動を取り入れたりしたことで、男女ともに体育の授業で「できたり、わかったり」する児童の割合が全国を上回り、男女ともに体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
生徒の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定したり、保健体育の授業で話し合う活動を取り入れたりしたことで、男女ともに保健体育の授業が楽しいと回答する生徒の割合が全国を上回り、男女ともに体力合計点総合評価のEの割合が0.0になったと考えられる。

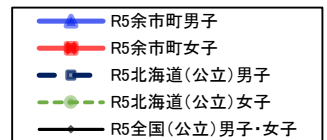
【仁木町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ 学校及びスポーツ少年団等と連携を図った取組
- ◎ 部活動指導員を活用した専門的な指導

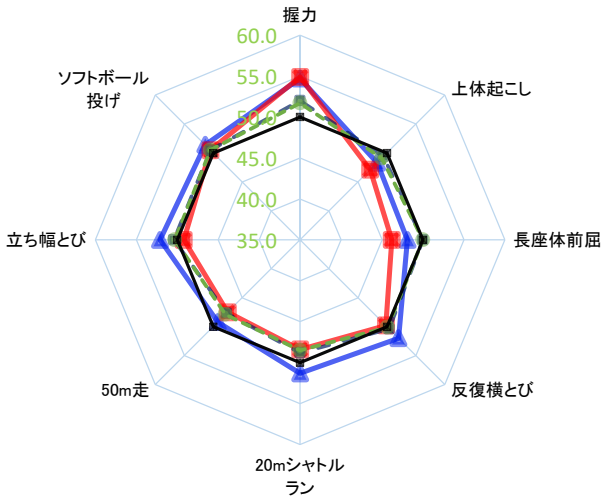
■ 余市町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校4校・児童数116名、中学校3校・生徒数110名)

【各種目の状況】

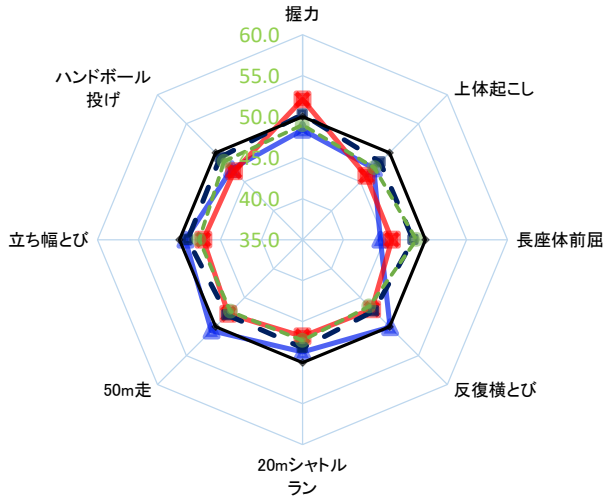
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



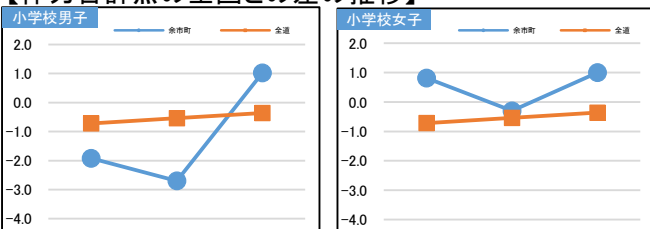
【小学校】



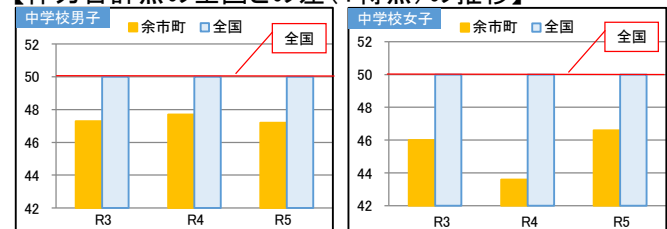
【中学校】



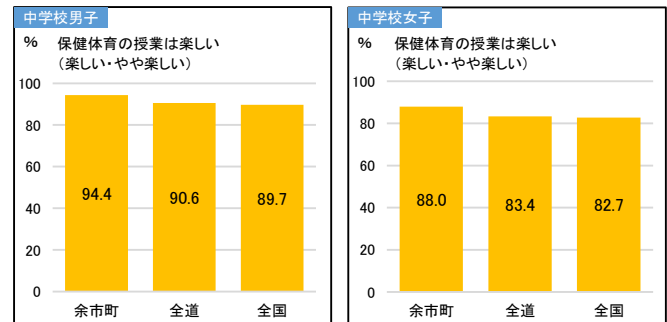
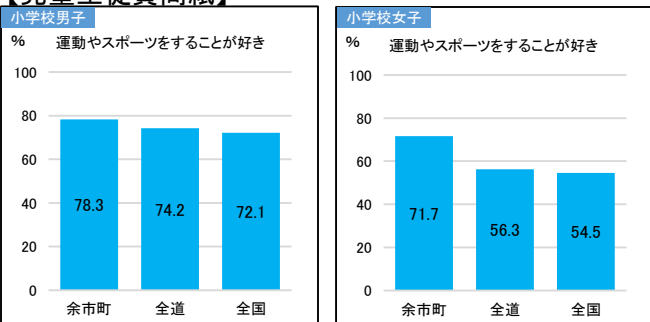
【体力合計点の全国との差の推移】



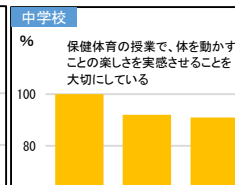
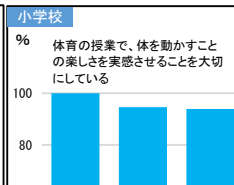
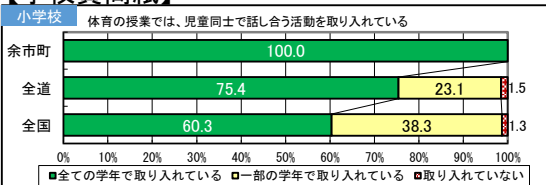
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
体育の授業で、児童同士で話し合う活動を取り入れたり、体を動かすことの楽しさを実感させたりしたことで、運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が全国を上回り、男女ともに体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

<中学校>
保健体育の授業で、生徒同士で話し合う活動を取り入れたり、体を動かすことの楽しさを実感させたりしたことで、保健体育の授業は楽しい、やや楽しいと回答した生徒の割合が男女ともに全国を上回ったと考えられる。

【余市町の体力向上策】

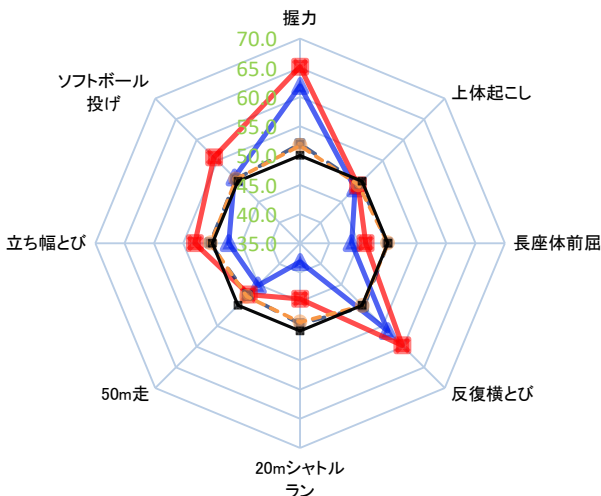
◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進

■ 赤井川村内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数7名、中学校1校・生徒数12名)

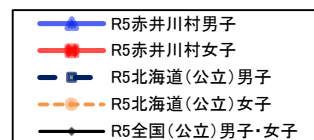
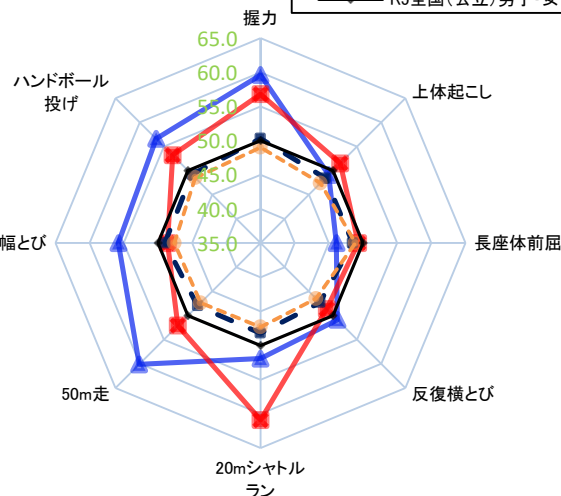
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

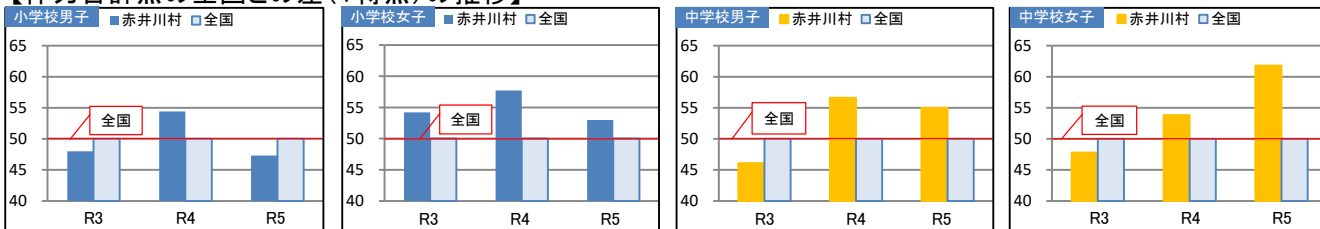
【小学校】



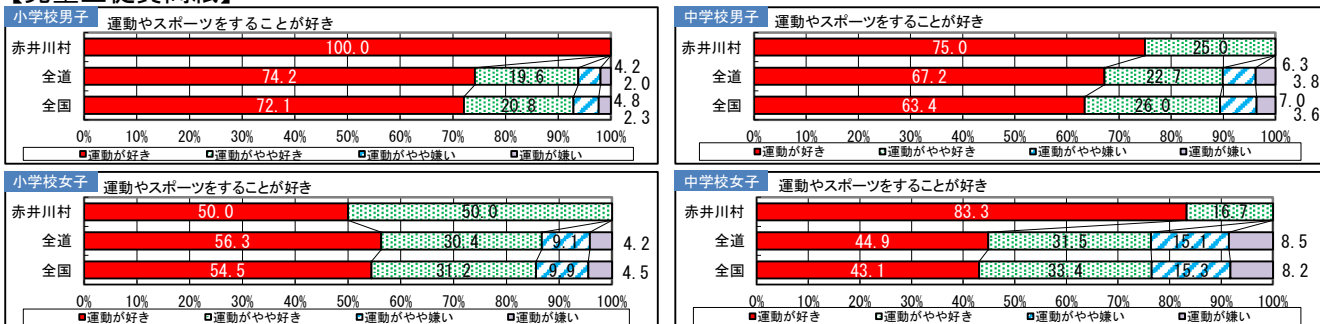
【中学校】



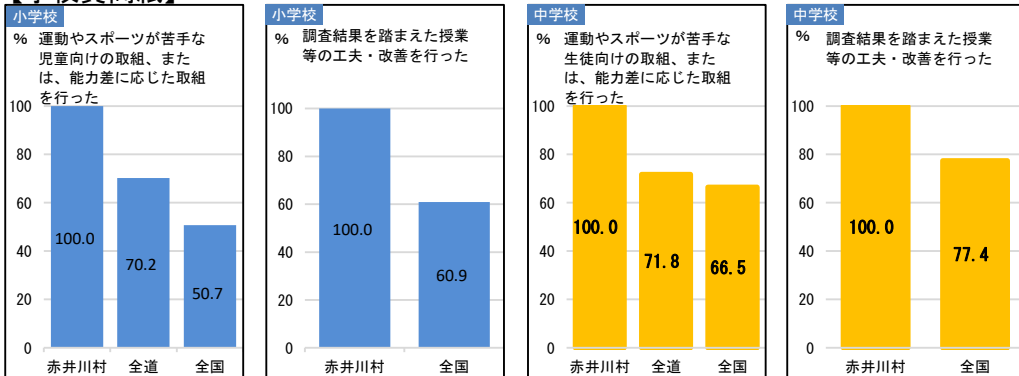
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
調査結果を踏まえ、運動やスポーツが苦手な児童向けの取組、能力差に応じた取組を行うなどの授業改善に取り組んだことにより、運動が好き(好き・やや好き)と回答した児童の割合が全国を上回るとともに、女子は体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

<中学校>
調査結果を踏まえ、運動やスポーツが苦手な生徒向けの取組、能力差に応じた取組を行うなどの授業改善に取り組んだことにより、運動が好きと回答した生徒の割合が全国を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

【赤井川村の体力向上策】

- ◎ 体力の実態把握に基づいた体育活動の実施
- ◎ 児童生徒の運動への興味・関心を高める社会体育事業の実施